9-885-040-**98**(2)

VHSビデオ一体型 DVDレコーダー

接続と準備

お買い上げいただきありがとうございます。
はじめにお読みください。
操作については別冊の取扱説明書をご覧ください。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「接続と準備」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この「接続と準備」と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RDR-VD6

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3〜5ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。別冊の取扱説明書の「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源を切る
❷ 電源プラグをコンセントから抜く
❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

指挟み

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

⚠警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

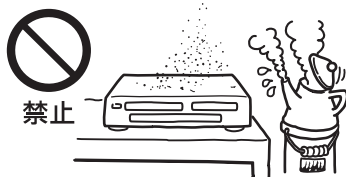
禁止

- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

➡万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

特に風呂場や加湿器のそばなどでは絶対に使用しないでください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

➡ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。

➡内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。

本機は国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。

海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

また、コンセントの定格を超えて使用しないでください。

⚠注意　下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。

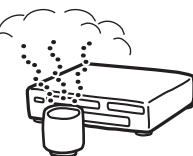
➡呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

トレイの前に物を置かない

ディスクトレイが開く際に、物が倒れて破損やけがの原因となることがあります。本体の前に物を置かないでください。

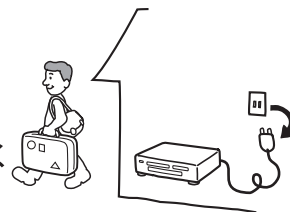
禁止

幼児の手の届かない場所に置く

ディスクの挿入口やビデオテープの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。

コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

本体内部でディスクが破損し、けがの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

接触禁止

必ず次の処理をする

➡液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

指示

➡液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

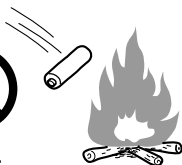
電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡万一、飲み込んだときはただちに医師に相談してください。

禁止

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

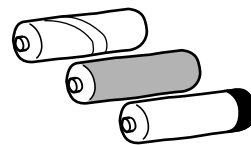
破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

禁止

⚠注意

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

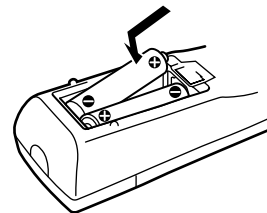
電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。

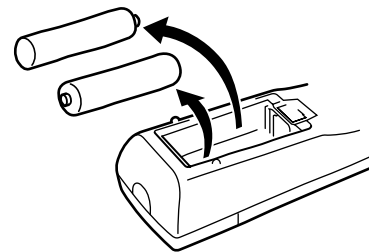
禁止

＋と－の向きを正しく入れる

＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

指示

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

指示

リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

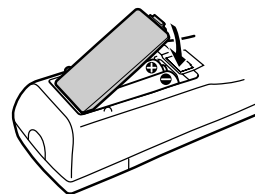
➡マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

指示

目次

この「接続と準備」では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。

接続と準備の流れ

準備**1**〜**8**まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。

準備1：付属品を確かめる　☞7ページ

準備2：リモコンの準備と基本操作をする　☞8ページ

準備3：テレビのアンテナにつなぐ　☞11ページ

準備4：テレビに映像コードをつなぐ　☞15ページ

準備5：テレビやアンプに音声コードをつなぐ　☞18ページ

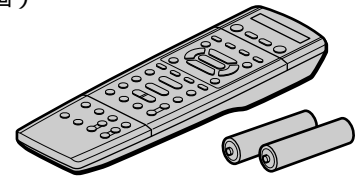
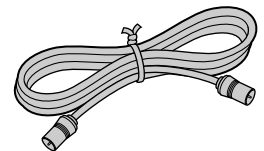
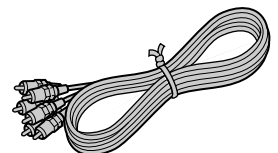
準備6：電源コードをつなぐ　☞19ページ

準備7：時計を合わせる　☞20ページ

準備8：チャンネルを自動で合わせる　☞21ページ

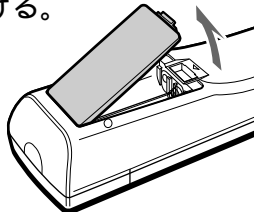
準備1:
付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

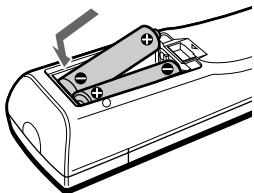
リモコン（1個）と
単3形（R6）乾電池（2個）

F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）

映像・音声コード（1本）

接続と準備（本書）
取扱説明書
ソニーご相談窓口のご案内
保証書　（各1部）

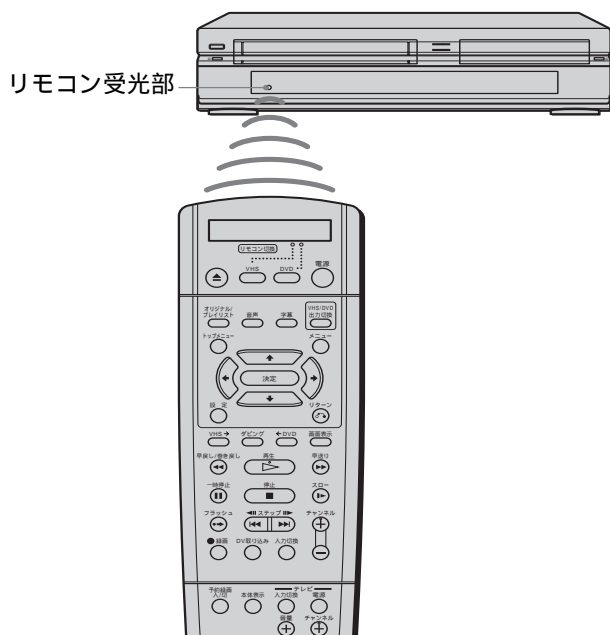
準備2:
リモコンの準備と基本操作をする

乾電池を入れ、DVDレコーダー本体とリモコンのリモコンモードが合っていることを確認します。リモコンモードが合っていないと、本機をリモコンで操作できません。

1 裏面のフタを開ける。

2 単3形（R6）乾電池を2個入れる。

必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。

⊕と⊖の向きを正しく

リモコンの使いかた

リモコンを使うときは、リモコンを本体のリモコン受光部に向けて操作します。

ちょっと一言

- リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカー番号（☞37ページ）を合わせなおしてください。

ご注意

- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンの乾電池を交換したときに、リモコンの時刻表示が点滅している時は、リモコンの各設定がリセットされています。そのようなときは、再度設定を行ってください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから再度入れてください。
- 使用中にリモコン表示部の時刻表時が点滅したときは、乾電池の寿命です。新しい乾電池と交換してください。この後は、時計合わせをしてから、再度リモコンの各設定を行ってください。

⚠注意

新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください

乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

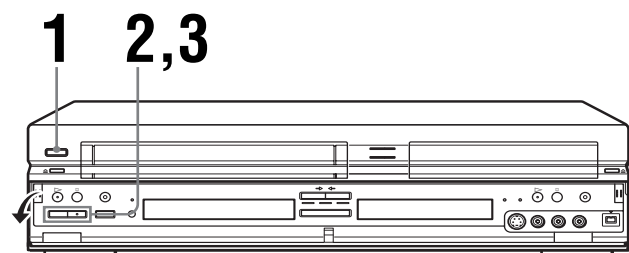
乾電池を長時間使用しないとき、使い切ったときは、リモコンから取り出しておいてください

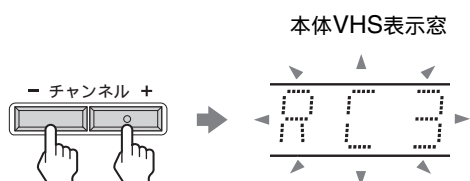
乾電池を入れたままにしておくと、放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

2台以上のソニーのDVDおよびVHS機器を使う

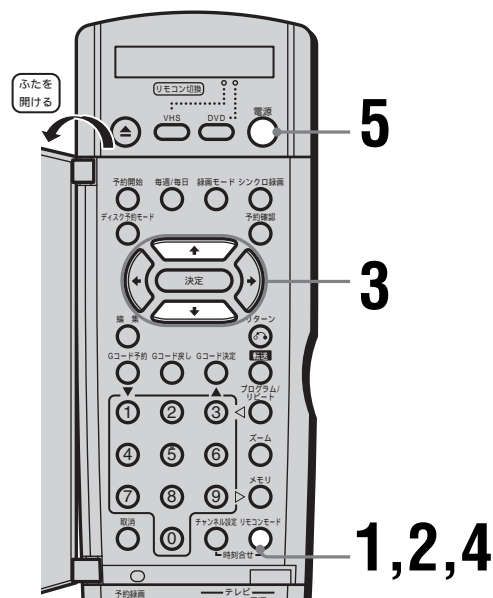
リモコンのリモコンモードを切り換えると、お手持ちのDVDおよびVHS機器を3台まで操作することができます。
操作したいDVDおよびVHS機器だけが反応するように、機器ごとに別のリモコンモードを設定します。
本体のリモコンモードは、本機の場合、お買い上げ時には「RC3」に設定されています。リモコンモードのない機器の場合は「RC1」または「RC2」になっています。
リモコンモードの設定は「準備7：時計を合わせる」(☞20ページ) が終わってから行ってください。

本体のリモコンモードを変更する

お使いのDVDおよびVHS機器の本体のリモコンモードが同じときは、本機または他機の本体のリモコンモードを変更してください。

1 **電源ボタンを押して電源を切る。**

2 **本体のチャンネル+/−ボタンを同時に約5秒間押す。**
本体VHS表示窓に本体のリモコンモードが出ます。
リモコン番号が切り換わるまで（約5秒間）は現在のリモコン番号が点滅します。
新しいリモコン番号が点灯し、モードが切り換わるまで待ちます。

3 **手順2をくり返して、リモコンモード(RC1/RC2/RC3)を選ぶ。**
このあと、リモコンのリモコンモードを本体にあわせます。

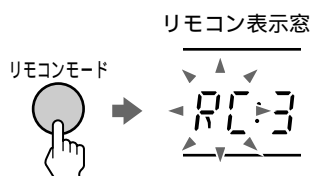
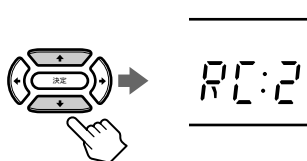
リモコンのリモコンモードを選ぶ

操作したいDVDおよびVHS機器の本体のリモコンモードにあわせます。
たとえば、本機を操作する場合は「RC3」に、他のDVDおよびVHS機器を操作する場合は「RC1」または「RC2」に切り換えます。
他のソニーのDVDおよびVHS機器では、「RC1」が「DVD1」/「VTR1」、「RC2」が「DVD2」/「VTR2」、「RC3」が「DVD3」/「VTR3」、に対応しています。

1 **リモコンモードボタンを2秒以上押す。**

次のページにつづく

準備2：リモコンの準備と基本操作をする（つづき）

2 **もう一度、リモコンモードボタンを押す。**

リモコン表示窓にリモコン番号設定画面が出ます。

3 **↑/↓でリモコンモードを選ぶ。**

4 **リモコンモードボタンを押す。**

設定が完了します。

5 **電源ボタンを押して本機または他機の電源を入/切できるか確認する。**

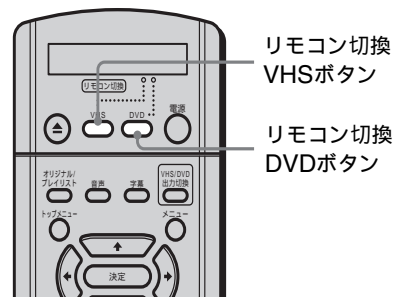
ちょっと一言

- リモコンの乾電池を交換したときは、リモコン側のリモコンモードをあわせなおしてください。
- 本体とリモコンのリモコンモードが違うときは、本体VHS表示窓に本体のリモコンモードが点滅表示します。点滅している番号にあわせてリモコンのリモコンモードを設定してください。

ご注意

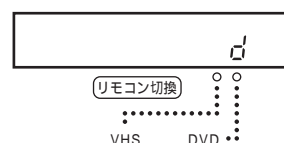
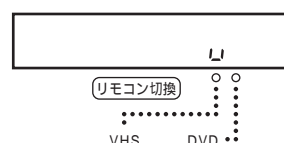
- 付属のリモコンに「DVDポータブル」および「ビデオDVDコンボ」と表記のあるDVDプレーヤーは、本機のリモコンでは操作できません。
- 付属のリモコンを他のソニー製DVDレコーダーなどに使う場合は、再生や停止などの操作に使うボタンは働きますが、予約録画に使うボタンなど、働かないボタンもあります。

リモコン操作モードを切り換える

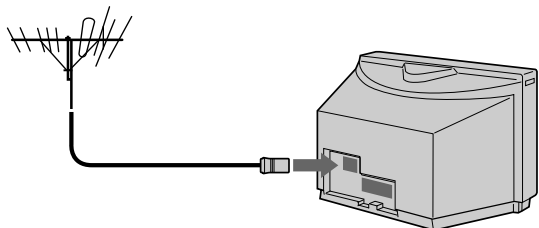
操作したい機能（DVDまたはVHS）に合わせてリモコン操作モードを切り換えます。リモコンを使うときは、操作モードが合っているか確認してください。

リモコン切換ボタンの操作したい機能（「DVD」または「VHS」）を押す。

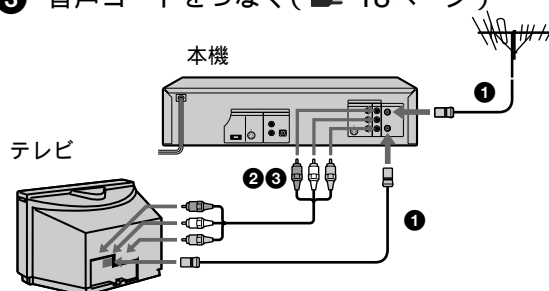
リモコン表示窓の選んだ操作モードのボタン線上に、マークが表示されます。

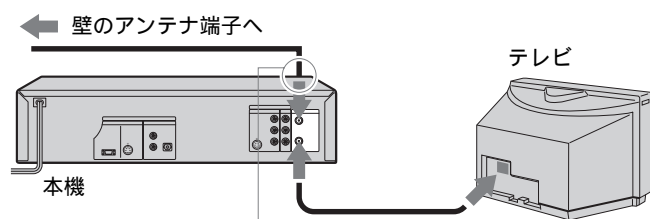
リモコン表示窓

DVDを選んだ場合

VHSを選んだ場合

準備3：テレビのアンテナにつなぐ

テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎます。
映像・音声入力端子がないテレビと本機をつなぐことはできません。

テレビだけを使っていたとき

本機とテレビを使うには

❶ アンテナ線をつなぐ（☞11ページ）
❷ 映像コードをつなぐ（☞15ページ）
❸ 音声コードをつなぐ（☞18ページ）

アンテナ線をつなぐ

テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。

アンテナ線の形に合わせて、次のⒶ～Ⓔのつなぎかたを選んでください。

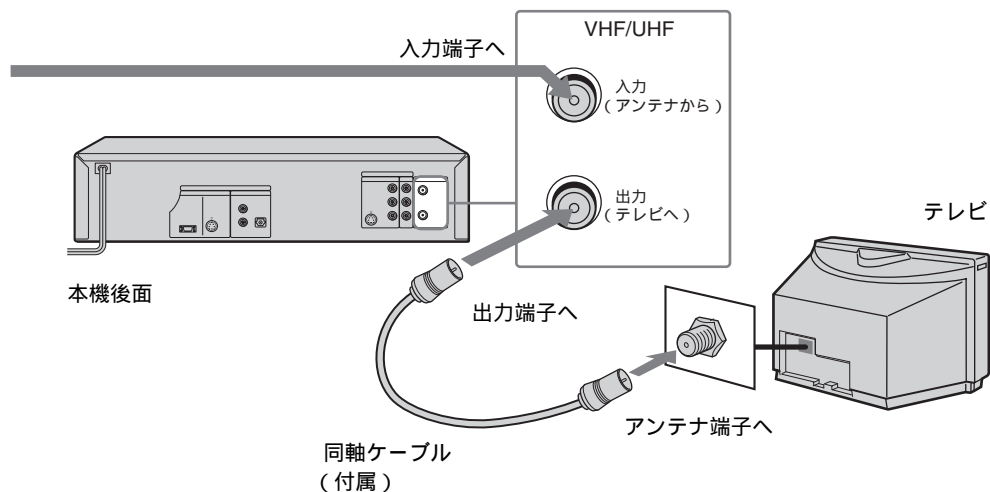
ちょっと一言

- 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
  – 電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
  – 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

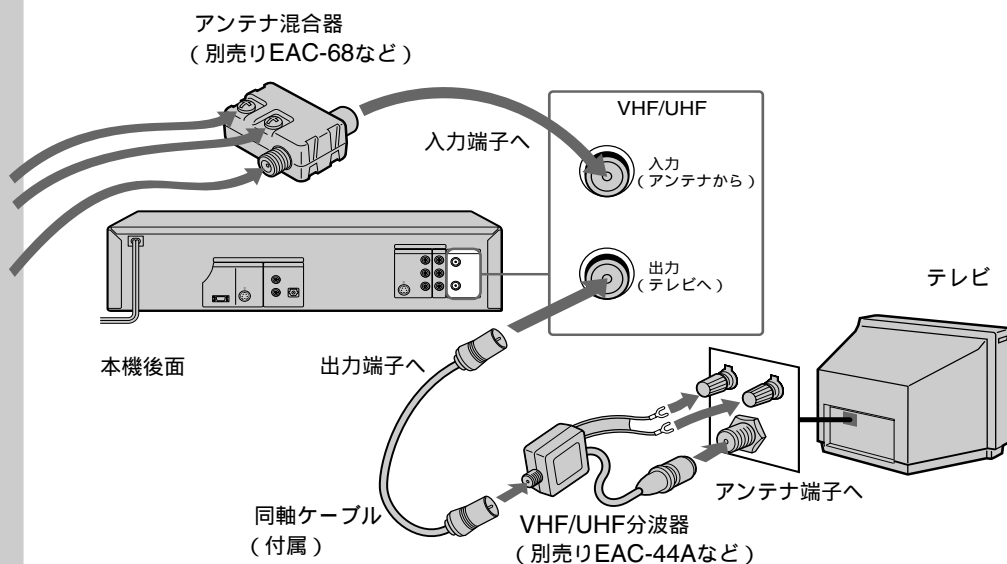
該当する接続がないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

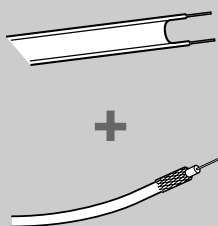
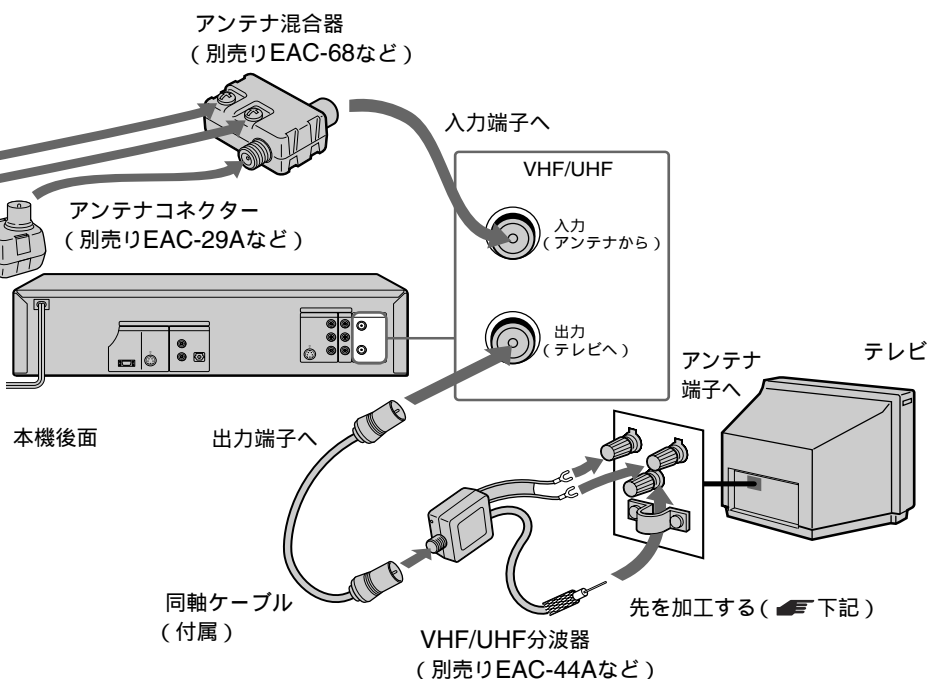
次のページにつづく

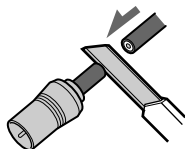
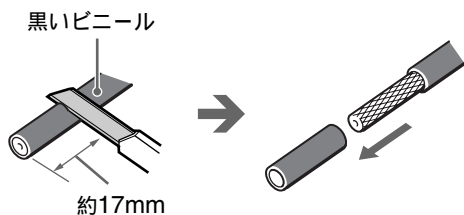
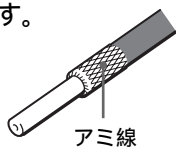
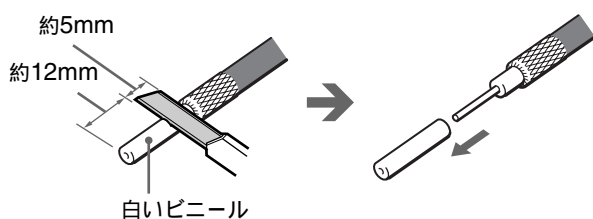
Ⓐプラグ付き同軸ケーブルのとき

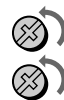
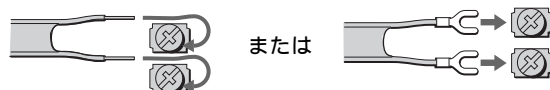
マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはⒺ（☞14ページ）をご覧ください。

Ⓑフィーダー線＋プラグ付き同軸ケーブルのとき

＋

- フィーダー線をつなぐ（☞13ページ）

Ⓒプラグなし同軸ケーブルのとき

- 同軸ケーブルの先を加工する（☞13ページ）

同軸ケーブルの先を加工する

1 プラグが付いているときは、切り取る。

2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る。

3 アミ線を折り返す。

4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る。

フィーダー線をつなぐ

1 ネジをゆるめる。

2 芯線を巻き付ける。

3 ネジをしめる。

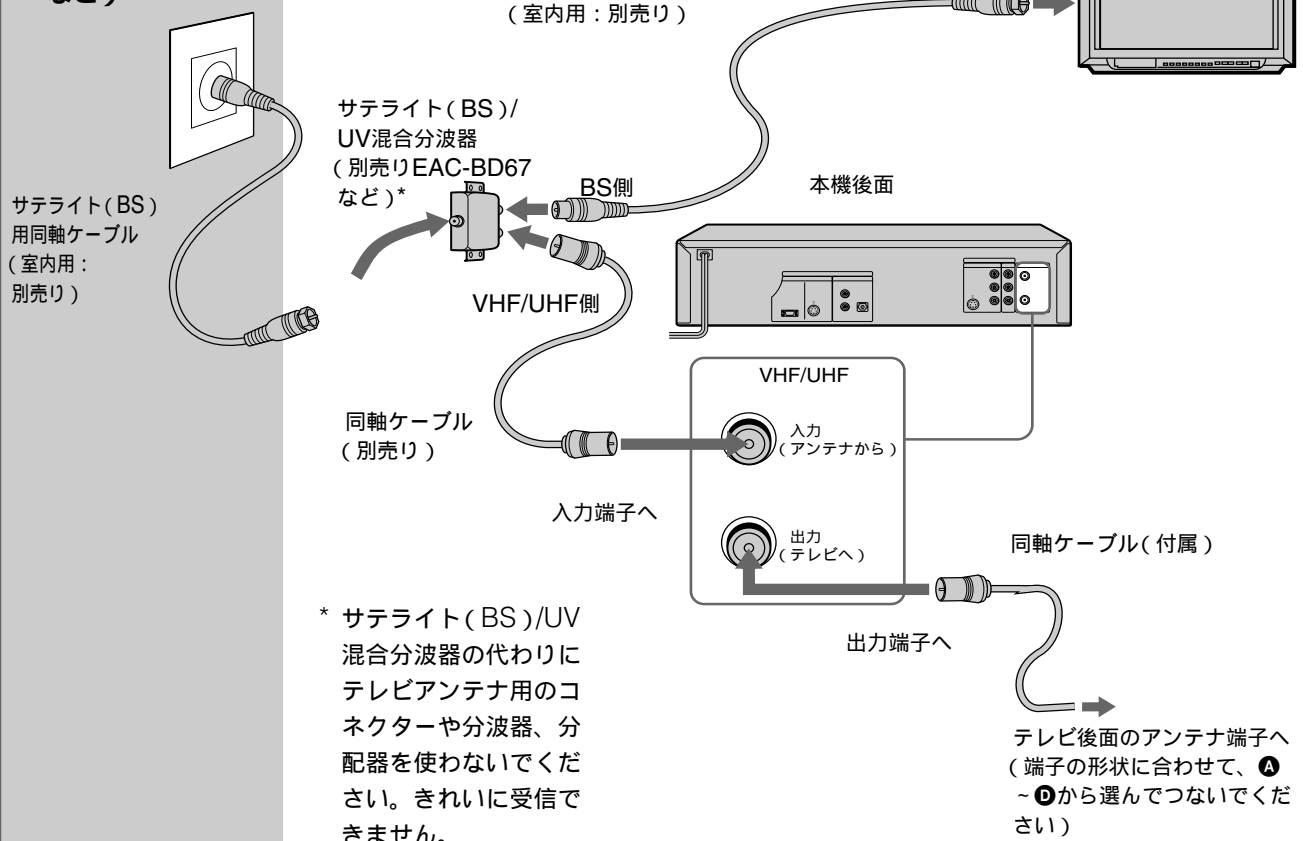
ご注意

- 画像の乱れを防ぐために
  – 本機の上にテレビを直接置かないでください。
  – アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してお使いください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機からできる限り離してください。
- アンテナコネクターで、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をつながないでください。

次のページにつづく

Ⓔ壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき

（マンションなどの共同受信システムなど）

＊ サテライト（BS）/UV混合分波器の代わりにテレビアンテナ用のコネクターや分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。

準備4：テレビに映像コードをつなぐ

本機とテレビやモニター、プロジェクター、AVアンプなどを映像コードでつなぎます。お手持ちの機器の入力端子によって、次の4種類のつなぎかたから選んで接続をします。

必ず接続する（DVD/VHS共用）

❶ 映像入力端子のある機器とつなぐ（☞右記）

DVDの映像をよりきれいに見るときに接続する（DVD専用）

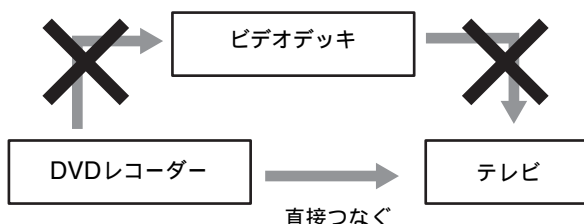
❷ S映像入力端子のある機器とつなぐ（☞16ページ）

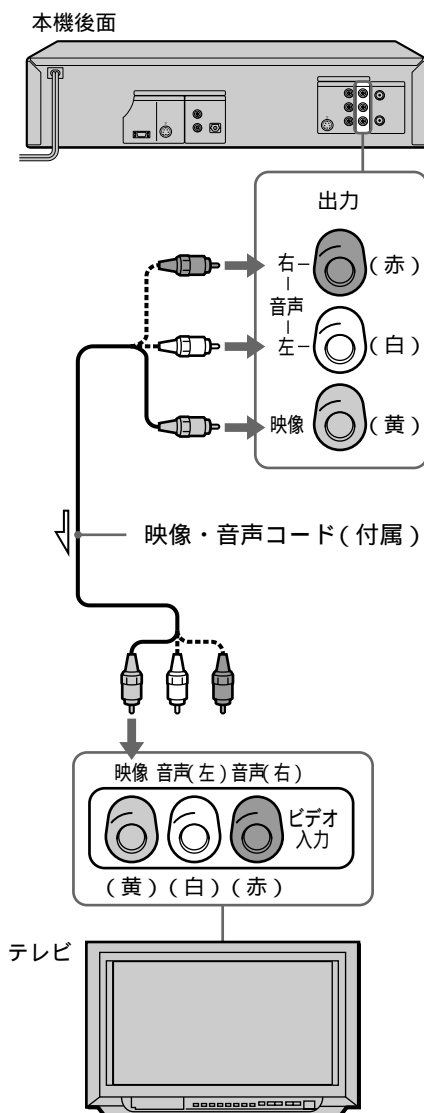
❸ D映像入力端子のあるテレビとつなぐ（☞16ページ）

❹ コンポーネント映像（Y、PB/CB、PR/CR）入力端子のある機器とつなぐ（☞17ページ）

本機には、DVDとVHS両方の映像・音声を出力する「DVD/VHS共用」出力端子と、DVDのみの映像・音声を出力する「DVD専用」出力端子があります。
上記❶は「DVD/VHS共用」出力端子を使って接続する方法で、❷から❹は「DVD専用」出力端子を使って接続する方法です。
VHSをお使いになる場合は、必ず「DVD/VHS共用」出力端子でテレビとつないでください（❶）。
DVDの映像をよりきれいに楽しみたいときは、❶の接続に加えて、❷から❹のいづれかの接続をしてください。
出力の切り換え方法について詳しくは、☞別冊「取扱説明書」の「ディスクを再生する」をご覧ください。
プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビ等に接続して、プログレッシブ映像をお楽しみになる場合は❸もしくは❹の接続をしてください。

ご注意

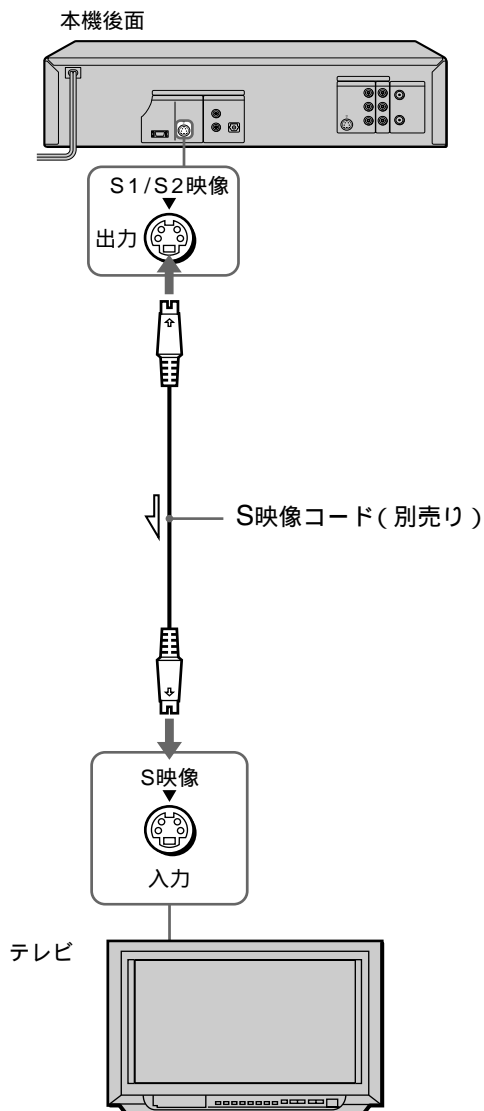
- 本機に内蔵しているVHSは、S−VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S−VHSの解像度で録画できません。
- DVDの映像を出力するとき（本体のDVD出力ランプがオレンジ色に点灯しているとき）は、電源ボタンを押してから画像がでるまでに時間がかかります。
- ビデオデッキを経由して本機の映像をテレビに映さないでください。画像が乱れることがあります。

❶映像入力端子のある機器とつなぐ

映像・音声コード（付属）の黄プラグを映像端子につなぎます。標準的な映像が楽しめます。
VHSをお使いになる場合は、必ず接続してください。

⟹：映像信号の流れ

次のページにつづく

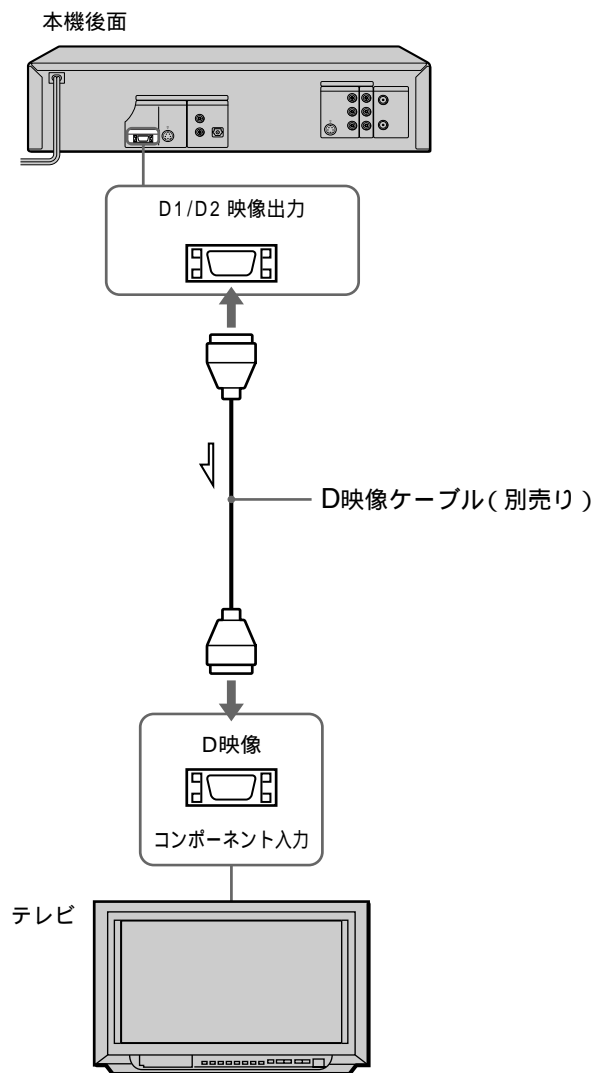
準備4：テレビに映像コードををつなぐ（つづき）

❷S映像入力端子のある機器とつなぐ（DVDのみ）

❶の接続に加えて、S映像コード（別売り）を使ってつなぎます。よりきれいなDVDの映像が楽しめます。

⟹：映像信号の流れ

- ❶と❷の接続をして、VHSまたはDVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力を選んでください。
- 上記の端子部は、DVD専用の出力です。VHSの映像・音声は出力されません。

❸D映像入力端子のあるテレビとつなぐ（DVDのみ）

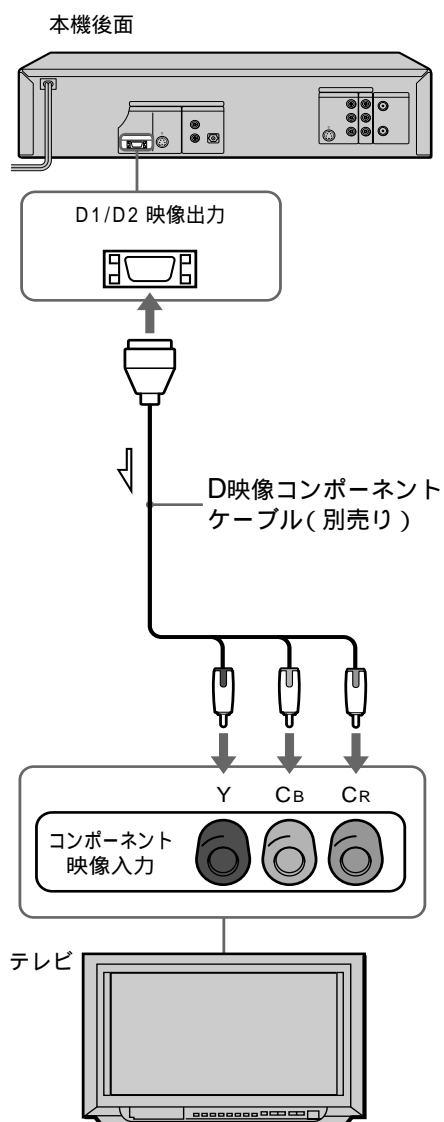
❶の接続に加えて、D映像ケーブル（別売り）を使ってつなぎます。ケーブル1本で簡単に、映像本来の色を忠実に再現します。
プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビとこの接続をしたとき、初期設定画面で「再生初期設定」の「プログレッシブ再生」を「入」に設定してください（☛別冊「取扱説明書」の「設定と調整」）。

⟹：映像信号の流れ

- ❶と❸の接続をして、VHSまたはDVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力を選んでください。
- 上記の端子部は、DVD専用の出力です。VHSの映像・音声は出力されません。

ご注意

- 本機をプログレッシブ（525p）方式に対応するテレビ等につなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをお勧めします。本機とテレビとの互換性に関しては、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
- S映像出力端子とD映像出力端子を同時につながないでください。

❹コンポーネント映像（Y、PB/CB、PR/CR）入力端子のある機器とつなぐ（DVDのみ）

❶の接続に加えて、コンポーネント映像コード（別売り、D端子ピンケーブル）、を使ってつなぎます。輝度（Y）、色差（PB/CB、PR/CR）信号がそれぞれ独立して出力されるので、映像の本来の色を忠実に再現します。
プログレッシブ（525p）方式に対応したテレビとこの接続をしたときは、初期設定画面で「再生初期設定」の「プログレッシブ再生」を「入」に設定してください（☞別冊「取扱説明書」の「設定と調整」）。

- ❶と❹の接続をして、VHSまたはDVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力を選んでください。
- 上記の端子部は、DVD専用の出力です。VHSの映像・音声は出力されません。

ご注意

- ハイビジョン専用コンポーネントビデオ入力（Y/PB/PR）には対応していません。
- 本機をプログレッシブ（525p）方式に対応するテレビ等につなぎプログレッシブ出力したときに、画像の乱れなどの問題が生じた場合は、インターレース方式でご覧になることをお勧めします。本機とテレビとの互換性に関しては、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

準備5：テレビやアンプに音声コードをつなぐ

お手持ちの機器に応じた接続方法を次から選んで、音声コードをつないでください。

必ず接続する

Ⓐ-1 DVD/VHS共用のアナログ端子につなぐ（☞右）

Ⓐ-2 DVD専用のアナログ端子につなぐ（☞右）

DVDの音声をより楽しむときに接続する（DVD専用）

Ⓑ アンプをデジタル端子につなぐ（☞19ページ）

本機には、DVDとVHS両方の映像・音声を出力する「DVD/VHS共用」出力端子と、DVDのみの映像・音声を出力する「DVD専用」出力端子があります。

上記Ⓐ-1は「DVD/VHS共用」出力端子を使って接続する方法で、Ⓐ-2とⒷは「DVD専用」出力端子を使って接続する方法です。

VHSをお使いになる場合は、必ず「DVD/VHS共用」出力端子でテレビとつないでください（❶）。

DVD専用の映像端子とつないだとき（☞16ページの❷から❹）は、Ⓐの接続に加えて、Ⓐ-2またはⒷの接続をしてください。

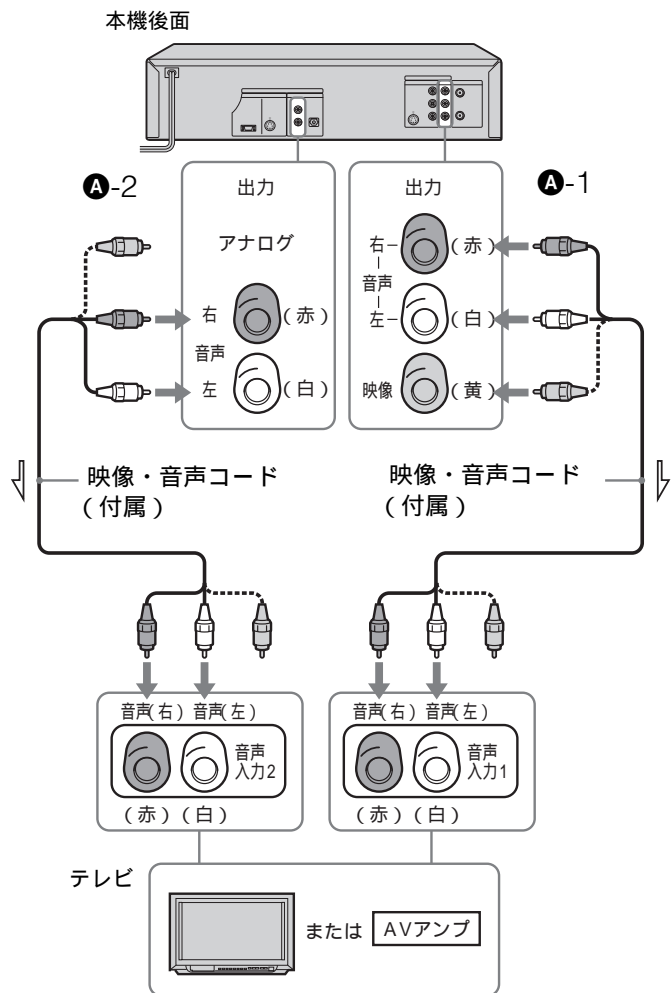
出力の切り換え方法について詳しくは、→別冊「取扱説明書」の「ディスクを再生する」をご覧ください。

Ⓐテレビやアンプをアナログ端子につなぐ

テレビのスピーカーから音を出すとき、またはステレオアンプにつないだ2台のスピーカー（フロントL、R）から音を出すときの接続です。

音声入力端子がL、Rのみのドルビーサラウンド（プロロジック）デコーダー付AVアンプなどにつなぎます。

VHSをお使いになるときは、必ずⒶ-1の接続をしてください。

映像コードの接続をDVD専用端子でつないだときは（☞16ページの❷から❹）、Ⓐ-1とⒶ-2の両方の接続をしてください。

ご注意

- オーディオ機器と接続したときは、「再生初期設定」の「オーディオDRC」を「スタンダード」に設定することをおすすめします（☞別冊「取扱説明書」の「設定と調整」）。
- Ⓐ-2の端子部は、DVD専用の出力です。VHSの音声は出力されません。

Ⓑアンプをデジタル端子につなぐ（DVDのみ）

デジタル入力端子付のドルビー*サラウンド（プロロジック）またはドルビーデジタル、DTS**デコーダー付AVアンプに接続できます。

また、アンプを経由せず、直接本機とMDデッキやDATデッキをつなぐこともできます。

この接続のときは、初期設定画面の「再生初期設定」で「Dolby Digital出力」を「PCM」に設定してください。ドルビーデジタル対応のAVアンプやDTS対応のAVアンプのときは、「Dolby Digital出力」を「DDDigital」に設定してください（☞別冊「取扱説明書」の「設定と調整」）。

本機後面

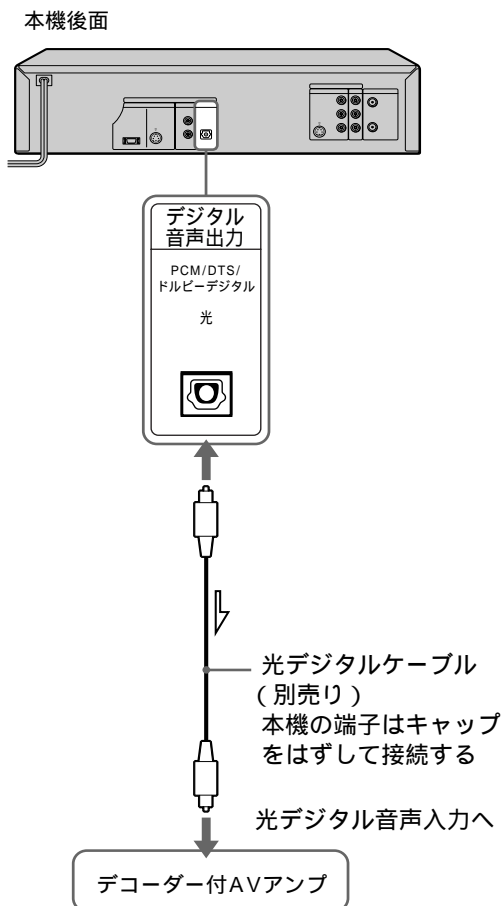
デジタル
音声出力

PCM/DTS/
ドルビーデジタル

光

光デジタルケーブル
（別売り）
本機の端子はキャップ
をはずして接続する

光デジタル音声入力へ

デコーダー付AVアンプ

：音声信号の流れ

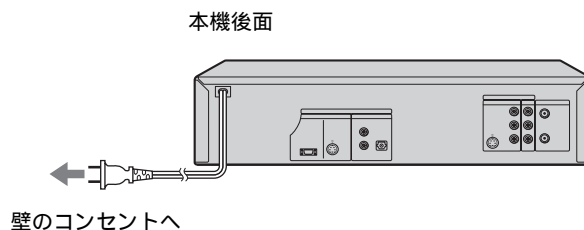
ご注意

- 上記の端子部は、DVD専用の出力です。VHSの音声は出力されません。
- 光デジタル端子に付いているキャップを、お子様などが誤って口にしないよう、お子様の手の届かないところに置いてください。
- 「再生初期設定」の「Dolby Digital出力」を「DDDigital」に設定しているとき、2カ国語放送を録画したDVD-RW（VRモード）ディスクの再生では、デジタル音声出力の「主音声」/「副音声」の切り換えはできません。2カ国語放送を受信しているときも、「主音声」/「副音声」の切り換えはできません。
- 96kHz/24bitのLPCM 音声で記録されているDVDビデオディスクを再生したとき、デジタル出力される音声は48kHz/16bitの音声となります。

* ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro LogicおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

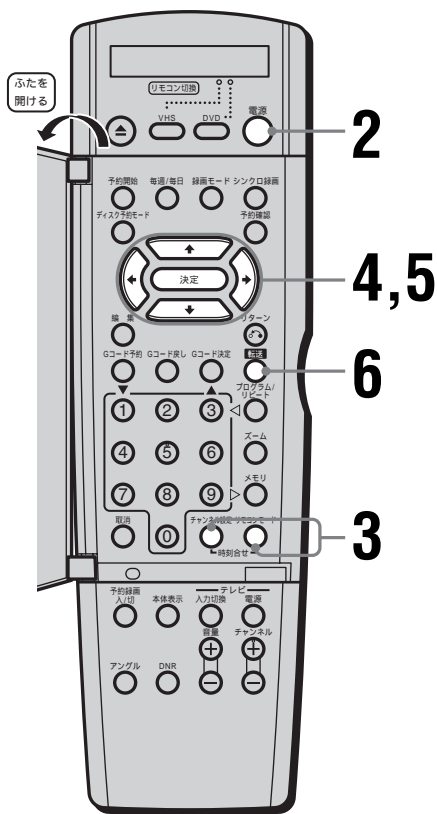
**DTSはDigital Theater Systems, Inc.の商標です。

準備6：電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。
本機の電源コードを電源コンセントにつなぎます。

ご注意

- 本機の電源コードは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切ったときに、設定の内容が消去されることがあります。

準備7：時計を合わせる

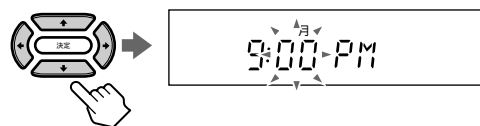
予約などを正しく行うには、本体とリモコンの時計を正しく合わせておく必要があります。

1 **テレビの電源を入れ、テレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。**

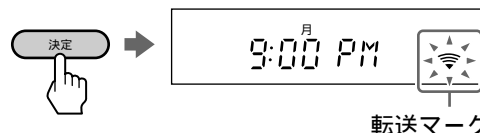
2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **チャンネル設定ボタンとリモコンモードボタンを同時に押す。**

リモコンの表示窓に時計設定が出ます。

4 **←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。**

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。

5 **時報と同時に決定ボタンを押す。**

転送マークが点滅します。

6 **リモコンを本体のリモコン受光部に向け、転送ボタンを押す。**

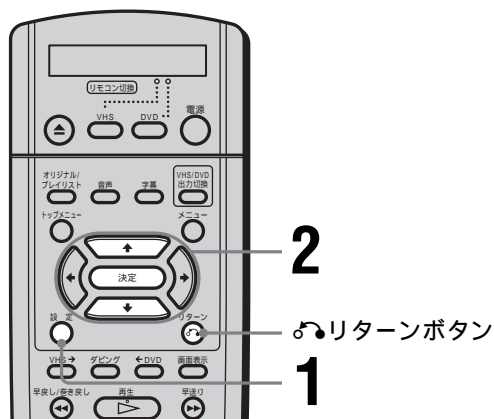
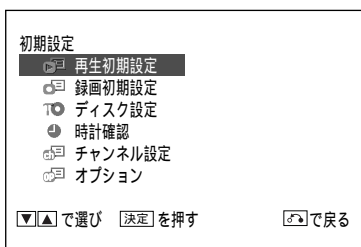
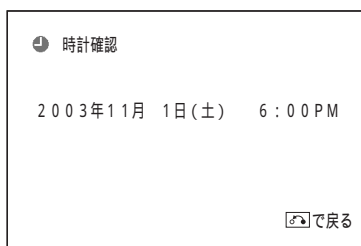
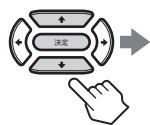
ちょっと一言

- 時計を合わせると、本体の時刻は自動的に補正されます（ジャストクロック）（☞28ページ）。
- 一度時計を合わせた後、日付や時刻を修正するときは、チャンネル設定ボタンとリモコンモードボタンを同時に2秒以上押します。
- 時計を合わせているときに、約1分間何も操作をしないと、時計設定が解除されます。手順**3**からやりなおしてください。
- 1時間以上の停電などがあり、本体VHS表示窓の時刻表示が点滅している場合は、手順**3**からやりなおしてください。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- 予約録画中は、本体の時計を合わせることはできません。手順**6**で転送ボタンを押すと、本体のVHS表示窓に「ERROR」（エラー）が出ます。

時計を確認する

本体の時刻をテレビ画面でも確認できます。

1 **停止中に設定ボタンを押す。**
初期設定画面が出ます。

2 **↑/↓で「時計確認」を選び、決定ボタンを押す。**
本体の時計確認画面が出ます。

1つ前の画面に戻るには

リターンボタンを押します。

設定画面を消すには

設定ボタンを押します。

準備8：チャンネルを自動で合わせる

受信できるVHF放送とUHF放送を自動的に設定します。放送のある時間帯に行ってください。
地域番号を入力して設定する方法（25ページ）と、自動チャンネル設定を使う方法（26ページ）があります。
次の「Gコード地域番号・放送局表」にお住まいの地域の地域番号があるときは、25ページをご覧になり、地域番号を使って設定してください。ないときは、26ページをご覧になり、自動チャンネル設定をしてください。

地域番号を選ぶ

お住まいの地域の地域番号を「Gコード地域番号・放送局表」から選んでください。そのあと、「地域番号を入力して設定する」（25ページ）にしたがって、選んだ地域番号を入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

次のようなときは、地域番号を入れ自動チャンネル設定をした後に、手動で変更することができます。「チャンネルを追加する・番号をテレビに合わせる」（29ページ）をご覧ください。

- 表の中の放送局以外に見たい放送局がある。
- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。

次のページにつづく

Gコード地域番号・放送局表

お住まいの地域の地域名および地域番号と、その地域番号でGコード予約できる放送局を一覧表にしています。
表中に（）*で書かれている放送局は、チャンネルスキップ（☞33ページ）されます。

表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域

札幌 01

地域番号
自動チャンネル設定の手順**4**（☞25ページ）で入れる番号

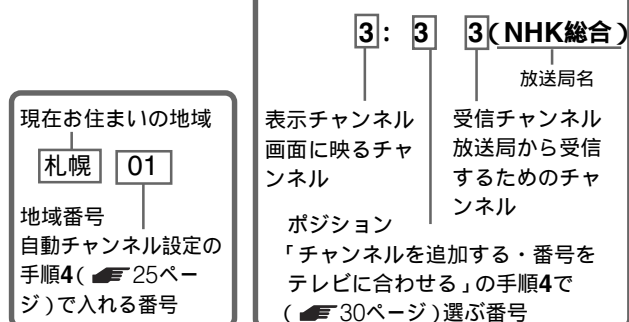
例：本機を3チャンネルにすると、NHK総合が映る

3：3→3（NHK総合）

放送局名

表示チャンネル
画面に映るチャンネル

受信チャンネル
放送局から受信するためのチャンネル

ポジション
「チャンネルを追加する・番号をテレビに合わせる」の手順**4**で（☞30ページ）選ぶ番号

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局の表示チャンネルと受信チャンネル	
北海道	札幌	01	1：1→1（北海道放送） 17：4→17（テレビ北海道） 27：7→27（北海道文化放送） 12：12→12（NHK教育）	3：3→3（NHK総合） 5：5→5（札幌テレビ） 35：9→35（北海道テレビ）
	旭川	02	2：2→2（NHK教育） 37：4→37（北海道文化放送） 7：7→7（札幌テレビ） 11：11→11（北海道放送）	33：3→33（テレビ北海道） 39：5→39（北海道テレビ） 9：9→9（NHK総合）
	函館	03	21：1→21（テレビ北海道） 35：3→35（北海道テレビ） 6：6→6（北海道放送） 12：12→12（札幌テレビ）	27：2→27（北海道文化放送） 4：4→4（NHK総合） 10：10→10（NHK教育）
	釧路	04	2：2→2（NHK教育） 41：4→41（北海道文化放送） 9：9→9（NHK総合）	39：3→39（北海道テレビ） 7：7→7（札幌テレビ） 11：11→11（北海道放送）
	帯広	05	32：1→32（北海道文化放送） 4：4→4（NHK総合） 10：10→10（札幌テレビ）	34：3→34（北海道テレビ） 6：6→6（北海道放送） 12：12→12（NHK教育）
	苫小牧	06	47：1→47（テレビ北海道） 51：3→51（NHK総合） 55：5→55（北海道放送） 61：7→61（北海道テレビ）	49：2→49（NHK教育） 53：4→53（北海道文化放送） 57：6→57（札幌テレビ）
	小樽	07	24：1→24（テレビ北海道） 26：3→26（北海道文化放送） 7：7→7（札幌テレビ） 11：11→11（NHK総合）	2：2→2（NHK教育） 4：4→4（北海道テレビ） 9：9→9（北海道放送）
	室蘭	08	2：2→2（NHK教育） 37：4→37（北海道文化放送） 7：7→7（札幌テレビ） 11：11→11（北海道放送）	29：3→29（テレビ北海道） 39：5→39（北海道テレビ） 9：9→9（NHK総合）
	北見	09	2：2→2（NHK教育） 61：6→61（北海道テレビ） 9：9→9（NHK総合）	59：5→59（北海道文化放送） 7：7→7（札幌テレビ） 53：11→53（北海道放送）
青森	青森	10	1：1→1（青森放送） 5：5→5（NHK教育） 34：9→34（青森朝日放送）	3：3→3（NHK総合） 38：7→38（青森テレビ）
	八戸	11	33：3→33（青森テレビ） 7：7→7（NHK教育） 11：11→11（青森放送）	31：5→31（青森朝日放送） 9：9→9（NHK総合）
岩手	盛岡	12	4：4→4（NHK総合） 8：8→8（NHK教育） 35：10→35（テレビ岩手）	6：6→6（岩手放送） 31：9→31（岩手朝日テレビ） 33：12→33（岩手めんこいテレビ）
宮城	仙台	13	1：1→1（東北放送） 5：5→5（NHK教育） 34：9→34（宮城テレビ）	3：3→3（NHK総合） 32：7→32（東日本放送） 12：12→12（仙台放送）
	石巻	14	59：1→59（東北放送） 49：5→49（NHK教育） 55：9→55（宮城テレビ）	51：3→51（NHK総合） 61：7→61（東日本放送） 57：12→57（仙台放送）
秋田	秋田	15	2：2→2（NHK教育） 31：10→31（秋田朝日放送） 37：12→37（秋田テレビ）	9：9→9（NHK総合） 11：11→11（秋田放送）
	大館	16	（2：2→2（NHK教育））* （6：6→6（秋田放送））* 9：9→9（NHK総合） 11：11→11（秋田放送）	（4：4→4（NHK総合））* 8：8→8（NHK教育） 59：10→59（秋田朝日放送） 57：12→57（秋田テレビ）
山形	山形	17	4：4→4（NHK教育） 30：7→30（さくらんぼテレビ） 10：10→10（山形放送）	36：6→36（テレビユー山形） 8：8→8（NHK総合） 38：12→38（山形テレビ）
	鶴岡	18	1：1→1（山形放送） 6：6→6（NHK教育） 22：10→22（テレビユー山形）	3：3→3（NHK総合） 39：8→39（山形テレビ） 24：12→24（さくらんぼテレビ）
福島	福島	19	2：2→2（NHK教育） 33：5→33（福島中央テレビ） 9：9→9（NHK総合）	31：3→31（テレビユー福島） 35：7→35（福島放送） 11：11→11（福島テレビ）
	いわき	20	62：2→62（テレビユー福島） 58：6→58（福島中央テレビ） 10：10→10（NHK教育）	4：4→4（NHK総合） 8：8→8（福島テレビ） 60：12→60（福島放送）
	会津若松	21	1：1→1（NHK総合） 6：6→6（福島テレビ） 37：10→37（福島中央テレビ）	3：3→3（NHK教育） 47：8→47（テレビユー福島） 41：12→41（福島放送）
茨城	水戸	22	1：1→44（NHK総合） 4：4→42（日本テレビ） 8：8→38（フジテレビ） 12：12→32（テレビ東京）	3：3→46（NHK教育） 6：6→40（TBSテレビ） 10：10→36（テレビ朝日）
	日立	23	1：1→52（NHK総合） 4：4→54（日本テレビ） 8：8→58（フジテレビ） 12：12→62（テレビ東京）	3：3→50（NHK教育） 6：6→56（TBSテレビ） 10：10→60（テレビ朝日）
栃木	宇都宮	24	1：1→29（NHK総合） 4：4→25（日本テレビ） 8：8→21（フジテレビ） 10：10→19（テレビ朝日）	3：3→27（NHK教育） 6：6→23（TBSテレビ） 31：9→31（とちぎテレビ） 12：12→17（テレビ東京）
群馬	前橋	25	1：1→52（NHK総合） 4：4→54（日本テレビ） 6：6→56（TBSテレビ） 10：10→60（テレビ朝日） 12：12→62（テレビ東京）	3：3→50（NHK教育） 16：5→40（放送大学） 8：8→58（フジテレビ） 48：11→48（群馬テレビ）
	桐生	26	1：1→43（NHK総合） 4：4→39（日本テレビ） 6：6→37（TBSテレビ） 10：10→33（テレビ朝日） 12：12→31（テレビ東京）	3：3→45（NHK教育） 16：5→40（放送大学） 8：8→35（フジテレビ） 41：11→41（群馬テレビ）
埼玉	さいたま	27	1：1→1（NHK総合） 4：4→4（日本テレビ） 6：6→6（TBSテレビ） 38：9→38（テレビ埼玉） 12：12→12（テレビ東京）	3：3→3（NHK教育） 16：5→16（放送大学） 8：8→8（フジテレビ） 10：10→10（テレビ朝日）
	熊谷	28	1：1→33（NHK総合） 4：4→25（日本テレビ） 16：7→16（放送大学） 28：9→28（テレビ埼玉） 12：12→17（テレビ東京）	3：3→35（NHK教育） 6：6→23（TBSテレビ） 8：8→21（フジテレビ） 10：10→19（テレビ朝日）
千葉	千葉	29	1：1→1（NHK総合） 4：4→4（日本テレビ） 6：6→6（TBSテレビ） 42：9→42（TVKテレビ） 46：11→46（千葉テレビ）	3：3→3（NHK教育） 16：5→16（放送大学） 8：8→8（フジテレビ） 10：10→10（テレビ朝日） 12：12→12（テレビ東京）
東京	東京（23区）	30	1：1→1（NHK総合） 4：4→4（日本テレビ） 6：6→6（TBSテレビ） 8：8→8（フジテレビ） 10：10→10（テレビ朝日） 12：12→12（テレビ東京）	3：3→3（NHK教育） 14：5→14（MXテレビ） 38：7→38（テレビ埼玉） 42：9→42（TVKテレビ） 46：11→46（千葉テレビ）
	八王子	31	1：1→51（NHK総合） 4：4→53（日本テレビ） 6：6→55（TBSテレビ） 10：10→59（テレビ朝日）	3：3→49（NHK教育） 47：5→47（MXテレビ） 8：8→57（フジテレビ） 12：12→61（テレビ東京）
	多摩	32	1：1→30（NHK総合） 4：4→26（日本テレビ） 6：6→24（TBSテレビ） 10：10→20（テレビ朝日）	3：3→32（NHK教育） 28：5→28（MXテレビ） 8：8→22（フジテレビ） 12：12→18（テレビ東京）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局の表示チャンネルと受信チャンネル
神奈川	**横浜**	33	1：1→1（NHK総合）　3：3→3（NHK教育） 4：4→4（日本テレビ）　16：5→16（放送大学） 6：6→6（TBSテレビ）　8：8→8（フジテレビ） 42：9→42（TVKテレビ）　10：10→10（テレビ朝日） 12：12→12（テレビ東京）
	茅ヶ崎	34	1：1→33（NHK総合）　3：3→29（NHK教育） 4：4→35（日本テレビ）　6：6→37（TBSテレビ） 8：8→39（フジテレビ）　31：9→31（TVKテレビ） 10：10→41（テレビ朝日）　12：12→43（テレビ東京）
	小田原	35	1：1→52（NHK総合）　3：3→50（NHK教育） 4：4→54（日本テレビ）　6：6→56（TBSテレビ） 8：8→58（フジテレビ）　46：9→46（TVKテレビ） 10：10→60（テレビ朝日）　12：12→62（テレビ東京）
	秦野	36	1：1→47（NHK総合）　3：3→49（NHK教育） 4：4→51（日本テレビ）　6：6→53（TBSテレビ） 8：8→55（フジテレビ）　61：9→61（TVKテレビ） 10：10→57（テレビ朝日）　12：12→59（テレビ東京）
新潟	**新潟**	37	21：1→21（新潟テレビ21）　29：3→29（テレビ新潟） 5：5→5（新潟放送）　8：8→8（NHK総合） 35：10→35（新潟総合テレビ）　12：12→12（NHK教育）
	上越	38	1：1→1（NHK教育）　3：3→3（NHK総合） 37：6→37（新潟テレビ21）　27：8→27（テレビ新潟） 10：10→10（新潟放送）　33：12→33（新潟総合テレビ）
富山	**富山**	39	1：1→1（北日本放送）　3：3→3（NHK総合） 10：10→10（NHK教育）　32：11→32（チューリップテレビ） 34：12→34（富山テレビ）
	高岡	40	50：1→50（北日本放送）　48：3→48（NHK総合） 46：10→46（NHK教育）　42：11→42（チューリップテレビ） 44：12→44（富山テレビ）
石川	**金沢**	41	4：4→4（NHK総合）　6：6→6（北陸放送） 25：7→25（北陸朝日放送）　8：8→8（NHK教育） 33：10→33（テレビ金沢）　37：12→37（石川テレビ）
福井	**福井**	42	39：1→39（福井テレビ）　3：3→3（NHK教育） 6：6→6（北陸放送）　9：9→9（NHK総合） 11：11→11（福井放送）
山梨	**甲府**	43	1：1→1（NHK総合）　3：3→3（NHK教育） 5：5→5（山梨放送）　37：7→37（テレビ山梨）
長野	**長野**	44	44：2→44（NHK総合）　50：3→50（長野朝日放送） 40：5→40（テレビ信州）　42：7→42（長野放送） 46：9→46（NHK教育）　48：11→48（信越放送）
	飯田	45	44：1→44（長野朝日放送）　3：3→3（NHK教育） 4：4→4（NHK総合）　6：6→6（信越放送） 42：8→42（テレビ信州）　40：10→40（長野放送）
	松本	46	44：2→44（NHK総合）　50：3→50（長野朝日放送） 48：5→48（テレビ信州）　42：7→42（長野放送） 46：9→46（NHK教育）　40：11→40（信越放送）
岐阜	**岐阜**	47	1：1→1（東海テレビ）　3：3→3（NHK総合） 5：5→5（中部日本放送）　35：7→35（中京テレビ） 9：9→9（NHK教育）　11：11→11（名古屋テレビ放送） 37：12→37（岐阜放送）
	各務原	48	1：1→1（東海テレビ）　3：3→3（NHK総合） 5：5→5（中部日本放送）　35：7→35（中京テレビ） 9：9→9（NHK教育）　11：11→11（名古屋テレビ放送） 28：12→28（岐阜放送）
静岡	**静岡**	49	2：2→2（NHK教育）　31：3→31（静岡第一テレビ） 33：5→33（静岡朝日テレビ）　35：7→35（テレビ静岡） 9：9→9（NHK総合）　11：11→11（静岡放送）
	浜松	50	30：2→30（静岡第一テレビ）　4：4→4（NHK総合） 6：6→6（静岡放送）　8：8→8（NHK教育） 28：10→28（静岡朝日テレビ）　34：12→34（テレビ静岡）
	富士	51	54：2→54（NHK教育）　27：3→27（静岡第一テレビ） 29：5→29（静岡朝日テレビ）　39：7→39（テレビ静岡） 52：9→52（NHK総合）　41：11→41（静岡放送）
	沼津	52	51：2→51（NHK教育）　61：3→61（静岡第一テレビ） 57：5→57（静岡朝日テレビ）　59：7→59（テレビ静岡） 53：9→53（NHK総合）　55：11→55（静岡放送）
	藤枝	53	44：2→44（NHK教育）　24：3→24（静岡第一テレビ） 26：5→26（静岡朝日テレビ）　38：7→38（テレビ静岡） 42：9→42（NHK総合）　40：11→40（静岡放送）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局の表示チャンネルと受信チャンネル
愛知	**名古屋**	54	1：1→1（東海テレビ）　3：3→3（NHK総合） 5：5→5（中部日本放送）　35：7→35（中京テレビ） 9：9→9（NHK教育）　11：11→11（名古屋テレビ放送） 25：12→25（テレビ愛知）
	豊橋	55	56：1→56（東海テレビ）　54：3→54（NHK総合） 62：5→62（中部日本放送）　58：7→58（中京テレビ） 50：9→50（NHK教育）　60：11→60（名古屋テレビ放送） 52：12→52（テレビ愛知）
	豊田	56	57：1→57（東海テレビ）　53：3→53（NHK総合） 55：5→55（中部日本放送）　59：7→59（中京テレビ） 51：9→51（NHK教育）　61：11→61（名古屋テレビ放送） 49：12→49（テレビ愛知）
三重	**津**	57	1：1→1（東海テレビ）　3：3→3（NHK総合） 5：5→5（中部日本放送）　35：7→35（中京テレビ） 9：9→9（NHK教育）　33：10→33（三重テレビ） 11：11→11（名古屋テレビ放送）　25：12→25（テレビ愛知）
滋賀	**大津**	58	28：2→28（NHK総合）　4：4→36（毎日テレビ） 6：6→38（ABCテレビ）　8：8→40（関西テレビ） 10：10→42（読売テレビ）　30：11→30（びわ湖放送） 46：12→46（NHK教育）
	彦根	59	52：2→52（NHK総合）　4：4→54（毎日テレビ） 56：5→56（びわ湖放送）　6：6→58（ABCテレビ） 8：8→60（関西テレビ）　10：10→62（読売テレビ） 50：12→50（NHK教育）
京都	**京都1**	60	2：2→2（NHK総合）　36：3→36（サンテレビ） 4：4→4（毎日テレビ）　19：5→19（テレビ大阪） 6：6→6（ABCテレビ）　34：7→34（京都テレビ） 8：8→8（関西テレビ）　26：9→26（奈良テレビ） 10：10→10（読売テレビ）　12：12→12（NHK教育）
	京都2	98	32：1→32（NHK京都）　2：2→2（NHK総合） 34：3→34（京都テレビ）　4：4→4（毎日テレビ） 21：5→21（テレビ大阪）　6：6→6（ABCテレビ） 8：8→8（関西テレビ）　10：10→10（読売テレビ） 12：12→12（NHK教育）
大阪	**大阪**	61	2：2→2（NHK総合）　36：3→36（サンテレビ） 4：4→4（毎日テレビ）　19：5→19（テレビ大阪） 6：6→6（ABCテレビ）　34：7→34（京都テレビ） 8：8→8（関西テレビ）　10：10→10（読売テレビ） 30：11→30（テレビ和歌山）　12：12→12（NHK教育）
兵庫	**神戸**	61	2：2→2（NHK総合）　36：3→36（サンテレビ） 4：4→4（毎日テレビ）　19：5→19（テレビ大阪） 6：6→6（ABCテレビ）　34：7→34（京都テレビ） 8：8→8（関西テレビ）　10：10→10（読売テレビ） 30：11→30（テレビ和歌山）　12：12→12（NHK教育）
	姫路	62	2：2→50（NHK総合）　36：3→56（サンテレビ） 4：4→54（毎日テレビ）　6：6→58（ABCテレビ） 8：8→60（関西テレビ）　10：10→62（読売テレビ） 12：12→52（NHK教育）
	明石	63	2：2→51（NHK総合）　36：3→55（サンテレビ） 4：4→53（毎日テレビ）　19：5→19（テレビ大阪） 6：6→57（ABCテレビ）　8：8→59（関西テレビ） 10：10→61（読売テレビ）　30：11→30（テレビ和歌山） 12：12→49（NHK教育）
	川西	64	2：2→29（NHK総合）　36：3→33（サンテレビ） 4：4→35（毎日テレビ）　6：6→37（ABCテレビ） 8：8→39（関西テレビ）　10：10→41（読売テレビ） 12：12→31（NHK教育）
奈良	**奈良**	65	2：2→2（NHK総合）　36：3→36（サンテレビ） 4：4→4（毎日テレビ）　19：5→19（テレビ大阪） 6：6→6（ABCテレビ）　62：7→62（奈良テレビ） 8：8→8（関西テレビ）　（55：9→55（奈良テレビ））* 10：10→10（読売テレビ）　12：12→12（NHK教育）
和歌山	**和歌山1**	66	2：2→32（NHK総合）　4：4→42（毎日テレビ） 6：6→44（ABCテレビ）　8：8→46（関西テレビ） 10：10→48（読売テレビ）　30：11→30（テレビ和歌山） 12：12→26（NHK教育）
	和歌山2	99	2：2→50（NHK総合）　4：4→54（毎日テレビ） 6：6→58（ABCテレビ）　8：8→60（関西テレビ） 10：10→62（読売テレビ）　30：11→56（テレビ和歌山） 12：12→52（NHK教育）

次のページにつづく

準備8：チャンネルを自動で合わせる（つづき）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局の表示チャンネルと受信チャンネル	
鳥取	鳥取	67	1：1→1（日本海テレビ） 4：4→4（NHK教育） 22：10→22（山陰放送）	3：3→3（NHK総合） 24：8→24（山陰中央テレビ）
島根	松江	68	30：1→30（日本海テレビ） 6：6→6（NHK総合） 12：12→12（NHK教育）	34：3→34（山陰中央テレビ） 10：10→10（山陰放送）
	浜田	69	2：2→2（NHK総合） 5：5→5（山陰放送） 9：9→9（NHK教育）	54：3→54（日本海テレビ） 58：8→58（山陰中央テレビ）
岡山	岡山	70	23：1→23（テレビせとうち） 5：5→5（NHK総合） 35：7→35（岡山放送） 11：11→11（山陽放送）	3：3→3（NHK教育） 25：6→25（瀬戸内海放送） 9：9→9（西日本放送）
広島	広島	71	31：1→31（テレビ新広島） 4：4→4（中国放送） 35：10→35（広島ホームテレビ）	3：3→3（NHK総合） 7：7→7（NHK教育） 12：12→12（広島テレビ）
	福山	72	1：1→1（NHK総合） 26：5→26（テレビ新広島） 10：10→10（中国放送）	24：3→24（広島ホームテレビ） 7：7→7（NHK教育） 12：12→12（広島テレビ）
	呉	73	1：1→1（NHK教育） 5：5→5（広島テレビ） 9：9→9（中国放送）	24：3→24（広島ホームテレビ） 26：7→26（テレビ新広島） 11：11→11（NHK総合）
山口	山口	74	1：1→1（NHK教育） 38：7→38（テレビ山口） 11：11→11（山口放送）	52：5→52（山口朝日放送） 9：9→9（NHK総合）
	下関	75	41：1→41（NHK教育） 23：3→23（テレビQ九州） 21：5→21（山口朝日放送） 33：7→33（テレビ山口） 39：9→39（NHK総合） 35：11→35（福岡放送）	2：2→2（九州朝日放送） 4：4→4（山口放送） （6：6→6（NHK総合））* 8：8→8（RKB毎日放送） 10：10→10（テレビ西日本） （12：12→12（NHK教育））*
	宇部	76	14：1→14（NHK教育） 31：5→31（山口朝日放送） 20：7→20（テレビ山口） 16：9→16（NHK総合） 18：11→18（山口放送）	2：2→2（九州朝日放送） （6：6→6（NHK総合））* 8：8→8（RKB毎日放送） 10：10→10（テレビ西日本）
	岩国	77	1：1→1（NHK教育） 22：5→22（テレビ山口） 9：9→9（NHK総合） 11：11→11（山口放送）	4：4→4（中国放送） 28：7→28（山口朝日放送） 10：10→10（南海放送） 12：12→12（広島テレビ）
徳島	徳島	97	1：1→1（四国放送） 4：4→4（毎日テレビ） 8：8→8（関西テレビ） 12：12→12（NHK教育）	3：3→3（NHK総合） 6：6→6（ABCテレビ） 10：10→10（読売テレビ）
香川	高松	78	33：1→33（瀬戸内海放送） 37：5→37（NHK総合） 41：9→41（西日本放送） 19：12→19（テレビせとうち）	39：3→39（NHK教育） 31：7→31（岡山放送） 29：11→29（山陽放送）
愛媛	松山	79	2：2→2（NHK教育） 25：5→25（愛媛朝日テレビ） 37：8→37（愛媛放送） 35：12→35（広島ホームテレビ）	29：4→29（あいテレビ） 6：6→6（NHK総合） 10：10→10（南海放送）
	新居浜	80	2：2→2（NHK総合） 14：5→14（愛媛朝日テレビ） 36：8→36（愛媛放送）	4：4→4（NHK教育） 6：6→6（南海放送） 27：11→27（あいテレビ）
	今治	81	30：2→30（NHK教育） 14：5→14（愛媛朝日テレビ） 36：8→36（愛媛放送） 38：12→38（広島ホームテレビ）	27：4→27（あいテレビ） 32：6→32（NHK総合） 34：10→34（南海放送）
高知	高知	82	4：4→4（NHK総合） 8：8→8（高知放送） 40：12→40（高知さんさんテレビ）	6：6→6（NHK教育） 38：10→38（テレビ高知）
福岡	福岡	83	1：1→1（九州朝日放送） 4：4→4（RKB毎日放送） 9：9→9（テレビ西日本） 37：12→37（福岡放送）	3：3→3（NHK総合） 6：6→6（NHK教育） 19：11→19（テレビQ九州）
	北九州	84	2：2→2（九州朝日放送） 35：4→35（福岡放送） 8：8→8（RKB毎日放送） 12：12→12（NHK教育）	23：3→23（テレビQ九州） 6：6→6（NHK総合） 10：10→10（テレビ西日本）
	久留米	85	57：1→57（九州朝日放送） 48：4→48（RKB毎日放送） 60：9→60（テレビ西日本） 52：12→52（福岡放送）	46：3→46（NHK総合） 54：6→54（NHK教育） 14：11→14（テレビQ九州）
	大牟田	86	58：1→58（九州朝日放送） 53：3→53（NHK総合） 50：6→50（NHK教育） 43：11→43（福岡放送）	19：2→19（テレビQ九州） 61：4→61（RKB毎日放送） 55：9→55（テレビ西日本）
佐賀	佐賀	87	19：1→19（テレビQ九州） 40：3→40（NHK教育） 48：5→48（RKB毎日放送） 57：7→57（九州朝日放送） 11：11→11（熊本放送）	36：2→36（サガテレビ） 38：4→38（NHK総合） 52：6→52（福岡放送） 60：8→60（テレビ西日本）
長崎	長崎	88	1：1→1（NHK教育） 5：5→5（長崎放送） 27：9→27（長崎文化放送）	3：3→3（NHK総合） 37：7→37（テレビ長崎） 25：11→25（長崎国際テレビ）
	佐世保	89	2：2→2（NHK教育） 31：6→31（長崎文化放送） 10：10→10（長崎放送）	17：4→17（長崎国際テレビ） 8：8→8（NHK総合） 35：12→35（テレビ長崎）
熊本	熊本	90	2：2→2（NHK教育） 22：5→22（熊本県民テレビ） 9：9→9（NHK総合）	16：3→16（熊本朝日放送） 34：7→34（テレビ熊本） 11：11→11（熊本放送）
大分	大分	91	（1：1→1（NHK教育））* 34：4→34（あいテレビ） （6：6→6（NHK総合））* 32：8→32（愛媛放送） 10：10→10（南海放送）	3：3→3（NHK総合） 5：5→5（大分放送） 36：7→36（テレビ大分） 24：9→24（大分朝日放送） 12：12→12（NHK教育）
宮崎	宮崎	92	35：6→35（テレビ宮崎） 10：10→10（宮崎放送）	8：8→8（NHK総合） 12：12→12（NHK教育）
	延岡	93	2：2→2（NHK教育） 6：6→6（宮崎放送）	4：4→4（NHK総合） 39：8→39（テレビ宮崎）
鹿児島	鹿児島	94	1：1→1（南日本放送） 5：5→5（NHK教育） 38：9→38（鹿児島テレビ）	3：3→3（NHK総合） 32：7→32（鹿児島放送） 30：11→30（鹿児島読売テレビ）
	阿久根	95	30：2→30（鹿児島読売テレビ） 35：6→35（鹿児島テレビ） 10：10→10（南日本放送）	23：4→23（鹿児島放送） 8：8→8（NHK総合） 12：12→12（NHK教育）
沖縄	那覇	96	2：2→2（NHK総合） 28：9→28（琉球朝日放送） 12：12→12（NHK教育）	8：8→8（沖縄テレビ） 10：10→10（琉球放送）

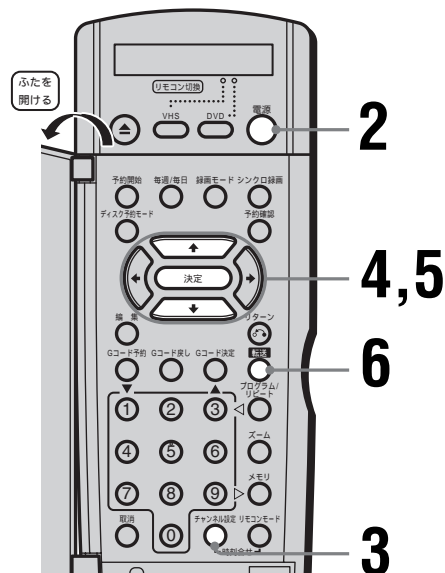
BS放送およびCATVのGコード予約

BS放送やCATVをGコード予約できます。
本機には、BSチューナーが内蔵されていませんが、ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送を本機でご覧になれる場合は、BS放送およびCATVをGコード予約できます。「Gコード予約のためのチャンネルを合わせる」（☞31ページ）「チャンネルを追加する・番号をテレビに合わせる」（☞29ページ）「予約時にリモコンに表示するチャンネルを設定する」（☞32ページ）にしたがって設定をしてください。

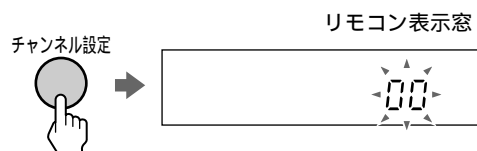
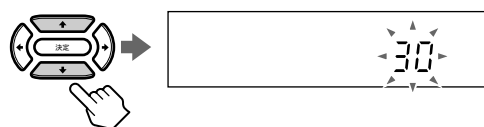
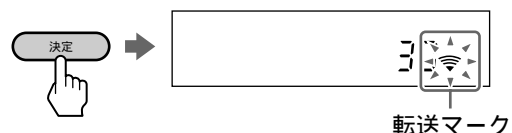
ご注意

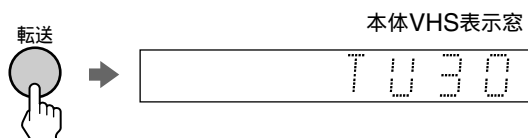
- デジタルCS放送（スカイパーフェクTV!など）やBSデジタル放送、BSのハイビジョン放送はGコード予約できません。
- 入力1端子、入力2端子にBSチューナーやBSチューナー内蔵テレビを接続した場合、Gコード予約は働きません。シンクロ録画または、本機のタイマー予約とチューナーの予約を組みあわせて予約してください。

地域番号を入力して設定する

「Gコード地域番号・放送局表」（☞22ページ）の中から選んだ地域番号を入れます。設定する前に、本機とリモコンの時計を正しく合わせてください（☞20ページ）。

1 **テレビの電源を入れ、テレビの入力を「ビデオ」などに切り換える。**

2 **電源ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

3 **チャンネル設定ボタンを2秒以上押す。**
リモコン表示窓に地域番号（工場出荷時は「00」）が点滅します。

4 **↑/↓で「Gコード地域番号・放送局表」（☞22ページ）から選んだ地域番号を入れる。**

5 **決定ボタンを押す。**
転送マークが点滅します。

番号を訂正したいときは、←を押し、↑/↓で地域番号を入れなおします。

6 **リモコンを本体のリモコン受光部に向け、転送ボタンを押す。**
本体VHS表示窓に選んだ地域番号が出ます。

リモコン表示窓を時刻表示に戻すには

チャンネル設定ボタンを押します。

チャンネルとGコードの設定の確認をするには

チャンネル＋/－ボタンで映るチャンネルを次の表に書き出してください。チャンネルを追加したり、番号をテレビに合わせたりするときに便利です（☞29ページ）。

例：1チャンネルにNHKが映っているとき

表示窓のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
1	NHK総合

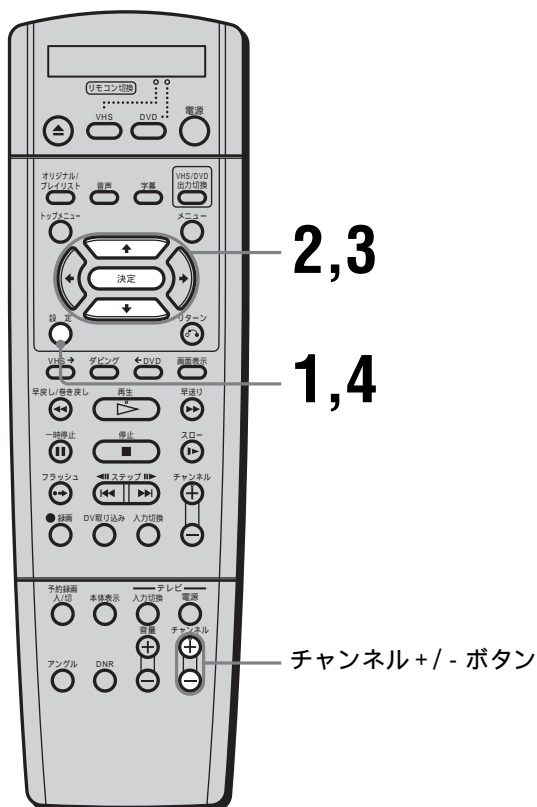
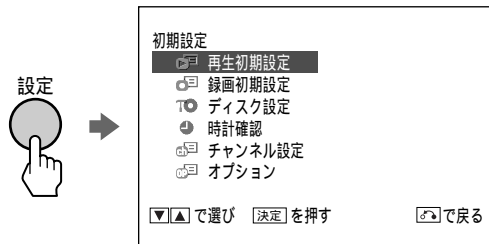
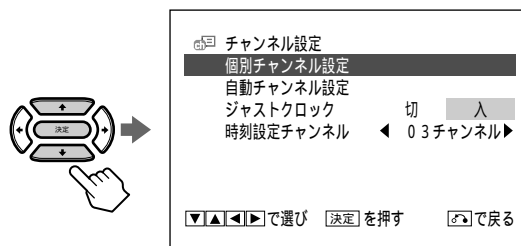
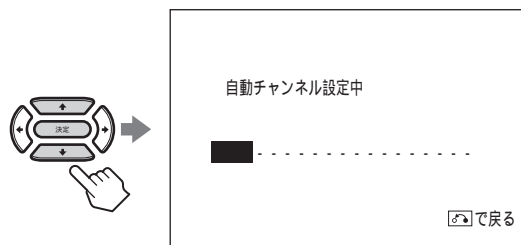
次のページにつづく

準備8：チャンネルを自動で合わせる（つづき）

ちょっと一言
- 地域番号を設定すると、ジャストクロック（☞28ページ）のチャンネルは自動的にNHK教育テレビが設定されます。
- 「Gコード地域番号・放送局表」に放送局名が記載されていないポジションは、自動的にチャンネルスキップされます（地域番号「00」は除く）。

ご注意
- 設定中に、約1分間以上何も操作しないと、リモコン表示窓が時計表示に戻ります。その場合は、もう一度チャンネル設定ボタンを押して、設定しなおしてください。
- 初期設定画面などが表示されているときは、設定できません。表示を消してから設定を行ってください。

自動チャンネル設定で合わせる

お住まいの地域に当てはまる地域番号がなく、地域番号設定ができない場合に行う設定です。
受信できる放送電波（チャンネル）を探して、自動的に設定できます。
自動チャンネル設定では微弱な電波も受信、設定されます。

1 設定ボタンを押す。
初期設定画面が出ます。

2 ↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
チャンネル設定画面が出ます。

3 ↑/↓で「自動チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
自動チャンネル設定が開始され、設定状況が表示されます。

自動チャンネル設定が終了すると、受信可能なチャンネルが一覧表示されます。
周波数の低い放送局から順番に設定されます。

4 **設定ボタンを押す。**

設定画面が消えます。チャンネル＋/－ボタンで映像が映るか確認してください。

- **予約のためのリモコンチャンネル設定をする。**
  「Gコード予約のためのチャンネルを合わせる」（☞31ページ）
  「予約時にリモコンに表示するチャンネルを設定する」（☞32ページ）

ご注意

- 設定中、約3分間何も操作をしないと、設定画面が解除されます。手順**1**からやりなおしてください。

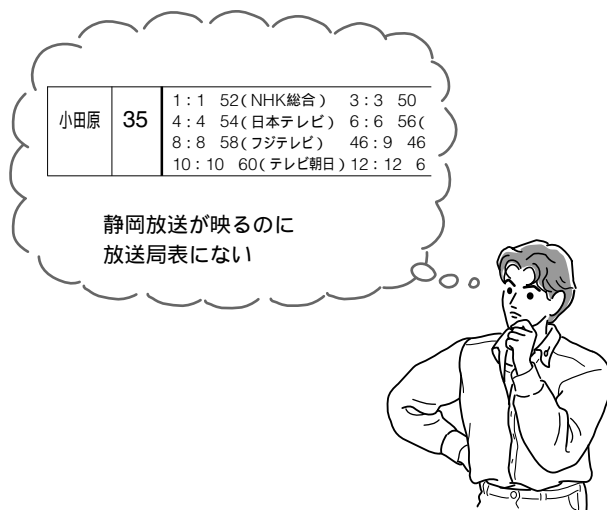
こんなときは

本機のチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違う

例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、本機では5チャンネルに 映る。

→「チャンネルを追加する・番号をテレビに合わせる」（☞29ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。

Gコード地域番号・放送局表にある放送局以外にも、見たい放送局がある

→「チャンネルを追加する・番号をテレビに合わせる」（☞29ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

不要なチャンネルが映る

→「不要なチャンネルをとばす」（☞33ページ）にしたがって削除してください。

テレビ放送が映らない

→ 本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線で正しくつないでください（☞11ページ）。

テレビ放送の映りが悪い

→「チャンネルの映りが悪いときは」（☞31ページ）にしたがって、手動微調整をしてください。

本機の電源が入らない

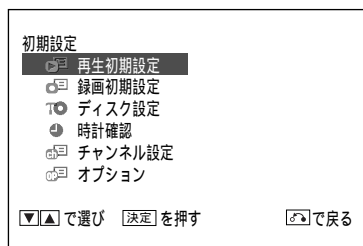
→ 電源コードを正しくつないでください（☞19ページ）。

リモコンで操作できない

→ 乾電池の⊕と⊖を正しい向きで入れてください（☞8ページ）。

→ 本体とリモコンのリモコンモードを合わせてください（☞8ページ）。

時計を自動補正する（ジャストクロック）

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません）。時計が3分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

1 **設定ボタンを押す。**
初期設定画面が出ます。

2 **↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネル設定画面が出ます。

3 **↑/↓で「ジャストクロック」を選ぶ。**

4 **←/→で「入」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「時刻設定チャンネル」を選ぶ。**

6 **←/→でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせ、決定ボタンを押す。**

7 **設定ボタンを押す。**
設定画面が消えます。

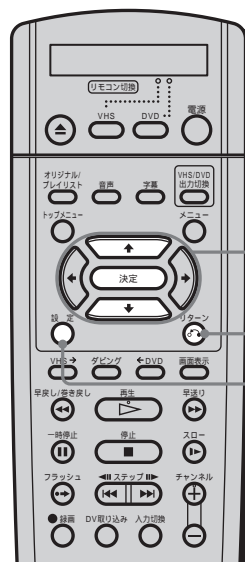
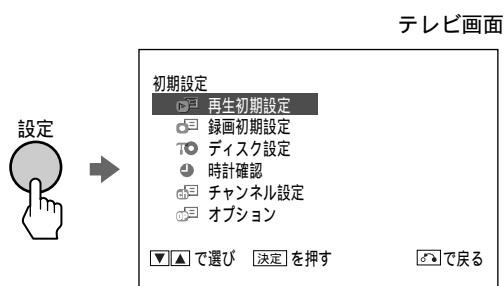
ひとつ前の画面に戻るには

リターンボタンを押します。

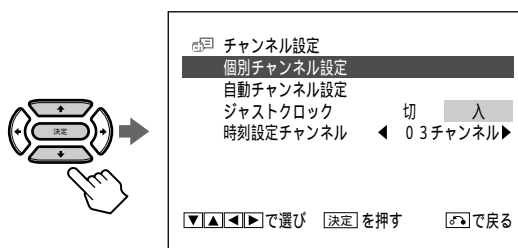
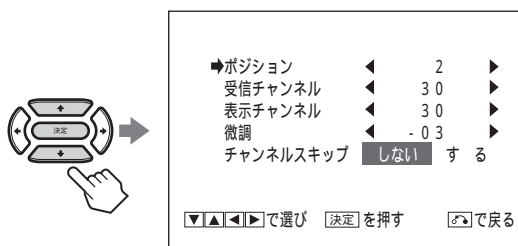
ご注意

- ジャストクロック機能は、本機の電源が切れている状態または予約待機状態のときに働きます。
- 地域番号で受信チャンネルを自動設定すると、時刻設定チャンネルは自動的にNHK教育テレビが設定されます。手順**5**で「時刻設定チャンネル」を確認してください。

チャンネルを追加する・番号をテレビに合わせる

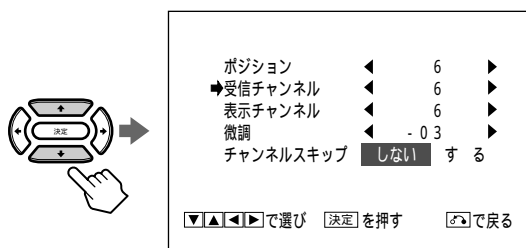
「準備**8**：チャンネルを自動で合わせる」（☞21ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルがご覧になれます。
ただしチャンネルを自動で合わせたときに、今まで見ていたチャンネルがない場合や、これまで見ていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
たとえば、地域番号「50」の浜松でチャンネル設定したときに、静岡放送が6チャンネルに映りますが、これを11チャンネルで見られるように手動でチャンネルを変更できます。

1 **設定ボタンを押す。**
初期設定画面が出ます。

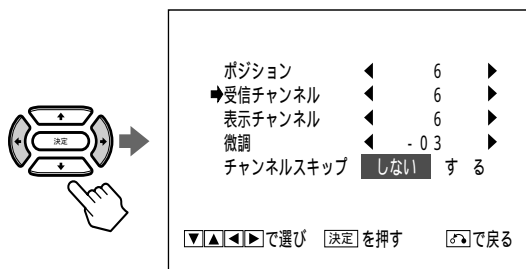
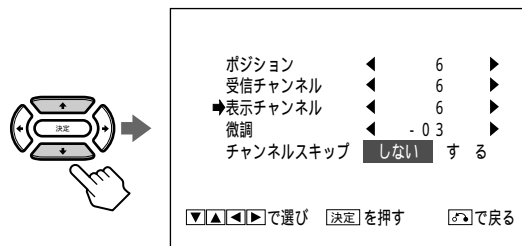
テレビ画面

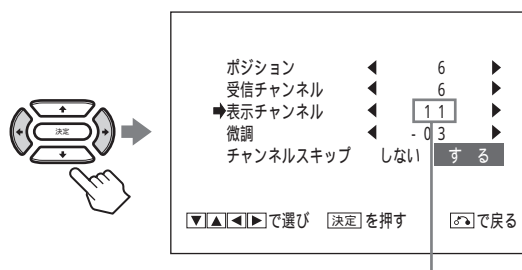
2 **↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネル設定画面が出ます。

3 **↑/↓で「個別チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**
「ポジション」が選ばれます。

チャンネルを追加する・番号をテレビに合わせる（つづき）

4 **←/→で追加または変更したいポジションの番号を選ぶ。**

ポジションには1〜62があります。
追加するときは、チャンネルが設定されていないポジションの番号を選びます。
ここでは、地域番号「50」での静岡放送のポジション「6」を選びます。

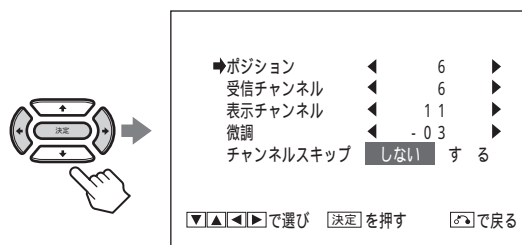
5 **↑/↓で「受信チャンネル」を選ぶ。**

6 **←/→で映したい受信チャンネルの番号を選ぶ。**

受信チャンネルの番号は、「Gコード地域番号放送局表」（☛22ページ）をご覧ください。
ここでは、静岡放送の受信チャンネルが選ばれています。

7 **↑/↓で「表示チャンネル」を選ぶ。**

8 **←/→でテレビに表示したいチャンネルの番号を選ぶ。**

表示チャンネルには、01〜62, BS1〜BS15, C13〜C63があります。

11チャンネルに静岡放送を映したいときは、ここ（表示チャンネル）を「11」にする

9 **↑/↓で「チャンネルスキップ」を選ぶ。**

10 **←/→で「しない」を選び、決定ボタンを押す。**

これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。

他にも追加・変更したいチャンネルがあるときは、手順**4**〜**10**を繰り返します。

11 **設定ボタンを押す。**

設定画面が消えます。

ひとつ前の画面に戻るには

リターンボタンを押します。

チャンネルの映りが悪いときは

1 手順**3**のあとで、↑/↓で「微調」を選ぶ。

2 ←/→でレベルを選び、映像が正常に映るように調整する。

変更前のチャンネルをとばすには

チャンネルの番号をテレビに合わせると、合わせたチャンネルの他に、変更前のチャンネルでも、同じ放送局が映ります。

例： 本機で映るNHK教育テレビを3チャンネルに変えたが、5チャンネルでも映る。

このような場合、「不要なチャンネルをとばす」（☞33ページ）で、5チャンネルにNHK教育テレビを映らないようにできます。

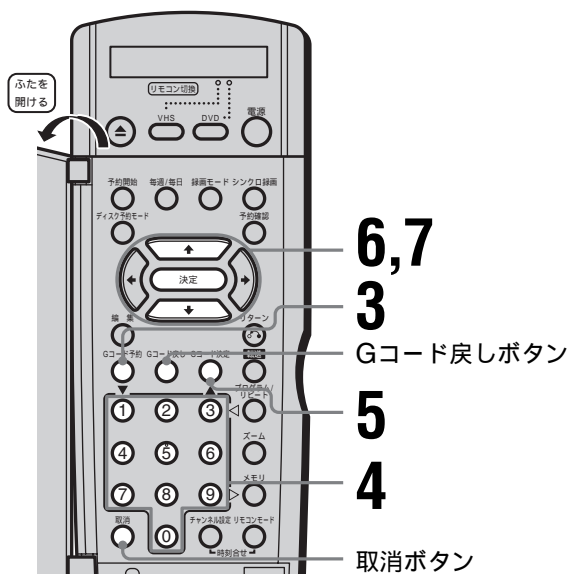
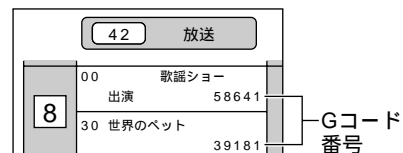
BSおよびCATVのチャンネルを追加するには

手順**6**でBSまたはCATVを受信しているチャンネルの番号を選びます。手順**8**でBS1～15、C13～63を選び、手順**10**でチャンネルスキップを「しない」に設定します。

ご注意

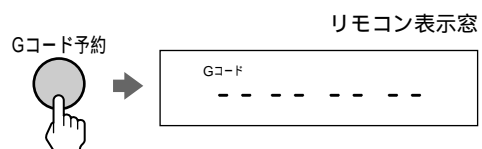
- 設定を始める前に、ディスクおよびVHSを再生しているときは、停止■ボタンを押して再生を止めます。再生中は設定ができません。
- 設定中に約3分間操作しないと、設定画面が消えます。手順**1**からやり直してください。

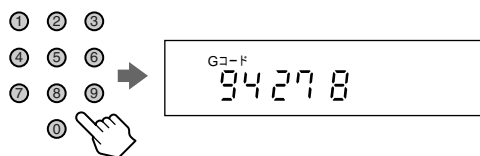
Gコード予約のためのチャンネルを合わせる

自動チャンネル設定および個別チャンネル設定で設定した場合、Gコード番号を使って予約をするには、本体に表示されているチャンネル番号とリモコンに表示されるチャンネル番号を合わせる必要があります。チャンネル番号が違っていると、Gコード予約で正しく録画予約できません。
（地域コードを入力して自動設定されたチャンネルは、合わせる必要がありません。）

1 **Gコード番号のある番組表を用意し、○○放送を参照する。**

- 現在時刻以降の番組を参照してください。

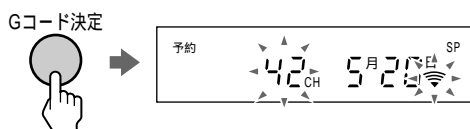
2 **○○放送のチャンネルを本機で選局し、本体に表示されるチャンネルを確認する。**

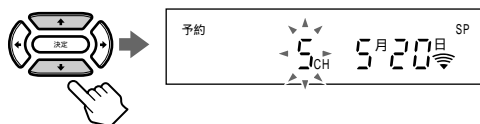
3 **Gコード予約ボタンを押す。**

リモコン表示窓にGコード番号入力画面が出ます。

次のページにつづく

4 数字ボタンを押して、Gコード番号を入れる（例：94278）。

- **間違えたときは**
  Gコード戻しボタンを押すと1つ前の桁に戻ります。正しい番号を入れ直します。取消ボタンを押すと、すべて消去されます。
- **途中でやめるときは**
  Gコード予約ボタンを押します。

5 Gコード決定ボタンを押す。

リモコン表示窓に出るチャンネル（または「ーー」）が点滅します。

6 ⬆/⬇でリモコン表示窓の予約チャンネルを選ぶ。

本体のチャンネルと同じ番号にします。
チャンネルを追加したときは、「ーー」と出るので、正しいチャンネルを選んでください。

7 決定ボタンを押す。

他に個別で設定したい放送局があるときは、手順**1**から繰り返します。

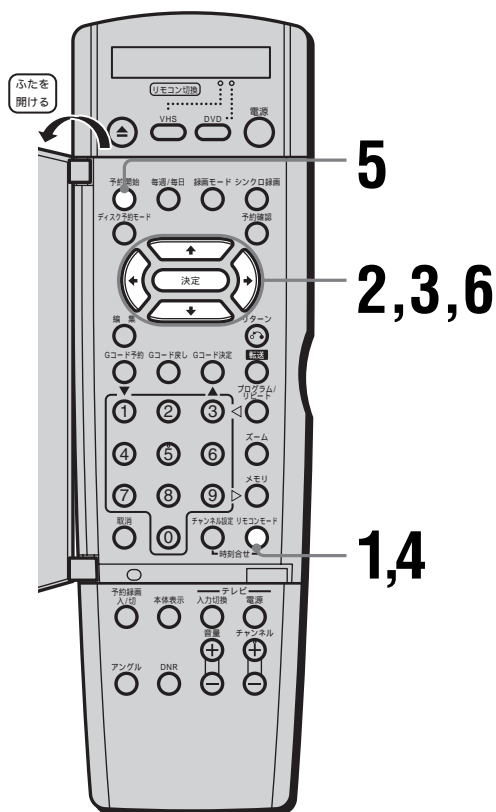
リモコン表示窓を時刻表示にするには

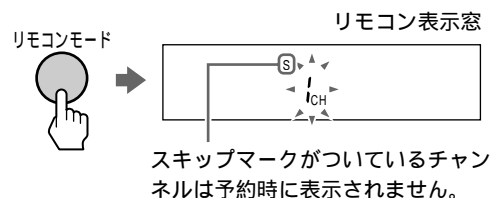
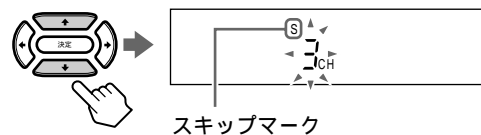
リモコンのふたを閉じます。

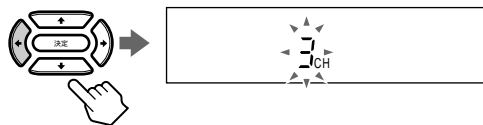
ご注意

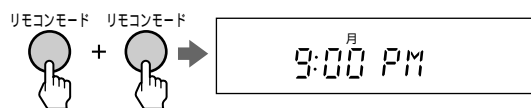
- 設定中に約1分間何も操作しないと、リモコン表示部が時刻表示に戻ります。この場合は、もう一度手順**3**からやりなおしてください。
- リモコンの時計合わせがされていないと、Gコード予約のためのチャンネル設定ができません。時計合わせ（☛20ページ）をしてから操作してください。
- リモコンの電池を入れ換えて時刻表示が点滅しているときは、時計合わせをしてから設定してください。

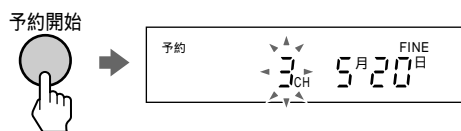
予約時にリモコンに表示するチャンネルを設定する

リモコン表示窓のチャンネルを、本体表示窓のチャンネルと同じ番号に合わせます。
この設定をした後は、予約時に不要なチャンネルがリモコンに表示されなくなり、便利です（チャンネルスキップ設定）。
ここでは、本体に表示される3チャンネルに合わせて、リモコンにもチャンネル「3」が表示されるように設定します。

1 リモコンモードボタンを約2秒以上押す。

リモコン表示窓にスキップ設定が出ます。

2 ⬆/⬇で本体表示窓に出るチャンネルを選ぶ。

3 ←で「S」（スキップマーク）を消す。

「S」（スキップマーク）を出したいときは→を押します。

4 リモコンモードボタンを2回押す。

時刻表示に戻ります。

5 予約開始ボタンを押す。

予約設定が出ます。

6 ↑/↓でチャンネルを選び、本体のチャンネル表示とリモコンのチャンネル表示が合っているか確認する。

時刻表示に戻すには

リモコンのふたを閉じます。

不要なチャンネルをリモコンに表示しないときは

手順**3**で→を押して、「S」（スキップマーク）を出します。

BSおよびCATVのチャンネルを追加するには

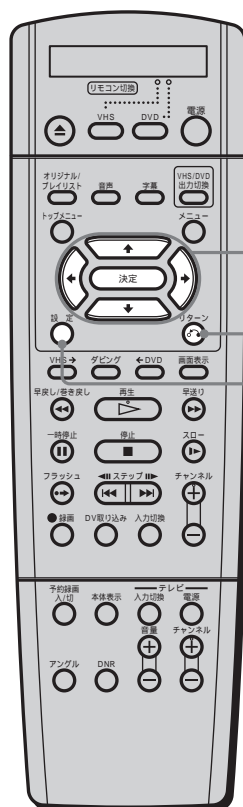
手順**2**でBS1〜15、C13〜63を選び、手順**3**で「S」（スキップマーク）を消します。本体にも同じチャンネルを設定します。

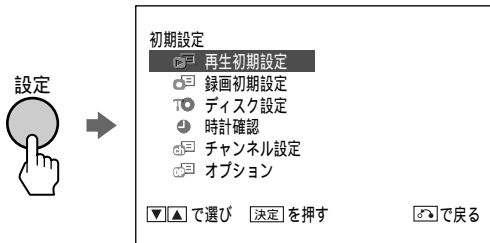
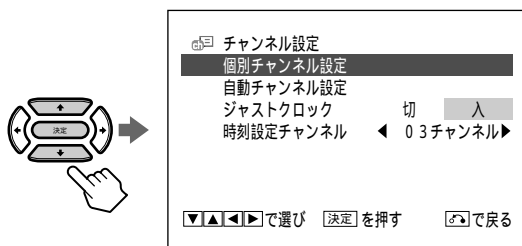
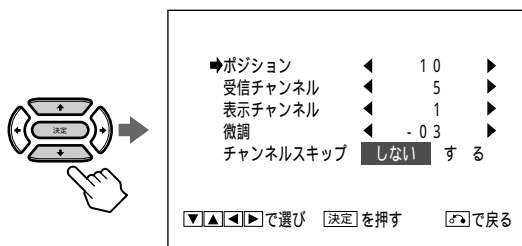
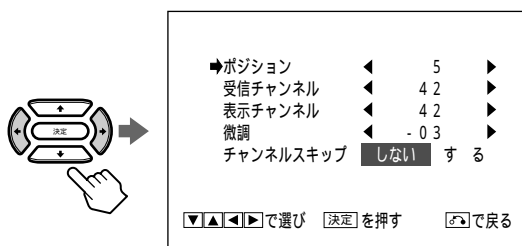
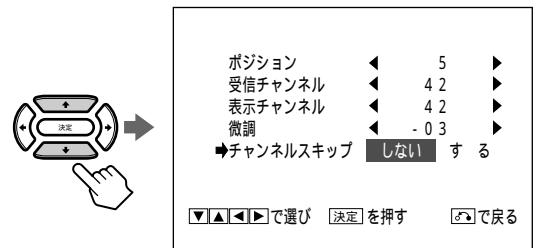
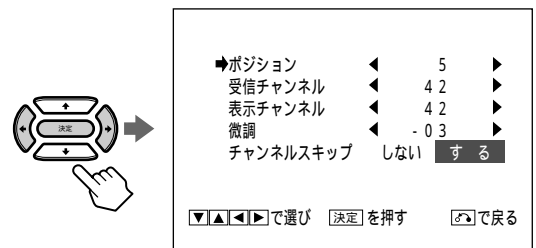
ご注意

- 設定中に約1分間操作しないと、時刻表示に戻ります。手順**1**からやりなおしてください。
- 時刻表示が点滅しているときは、時計合わせ（☞20ページ）をしてから設定してください。
- 時計合わせ（☞20ページ）をしていないと、スキップマークを表示できません。

不要なチャンネルをとばす

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、見たいチャンネルだけ見ることができます。

次のページにつづく

不要なチャンネルをとばす（つづき）

1 **設定ボタンを押す。**
初期設定画面が出ます。

2 **↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネル設定画面が出ます。

3 **↑/↓で「個別チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**
「ポジション」が選ばれます。

4 **←/→でとばしたい表示チャンネルが映るポジションを選ぶ。**

5 **↑/↓で「チャンネルスキップ」を選ぶ。**

6 **←/→で「する」を選び、決定ボタンを押す。**
チャンネルスキップが設定されました。

他にもとばしたいチャンネルがあるときは、手順**4**〜**7**を繰り返します。

7 **設定ボタンを押す。**
設定画面が消えます。

ひとつ前の画面に戻るには

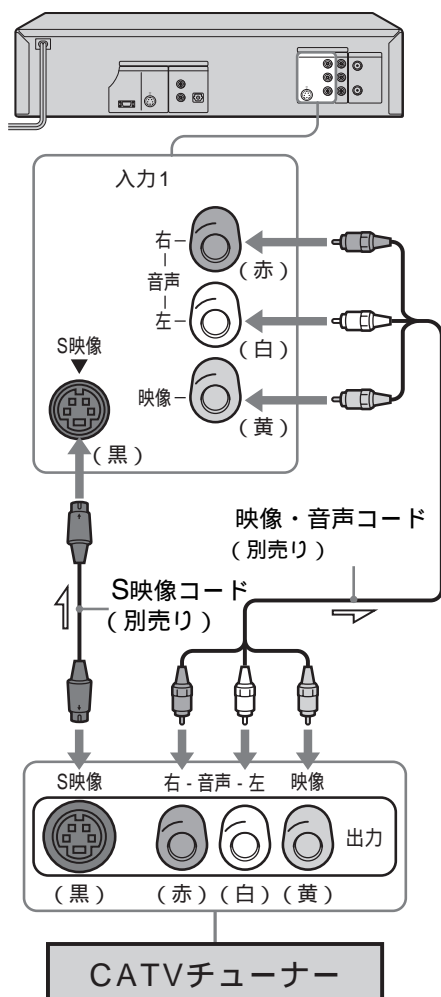
リターンボタンを押します。

ご注意

- 予約した番組のチャンネルをとばすと、その番組を録画できなくなります。予約を確認・変更してください（☞別冊「取扱説明書」の「予約を確認・変更する・取り消す」）。
- 時計の自動補正（ジャストクロック☞28ページ）を設定しているチャンネル（NHK教育テレビ）をとばすと、ジャストクロックが働きません。このときはNHK教育テレビを受信できるよう手順**6**で「しない」を選んでから、ジャストクロックの設定をやりなおしてください。

別売りのチューナーをつなぐ

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。なお、CATVを受信できない地域もあります。詳しくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

CATVを受信するには

1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。
2 本機のチャンネル＋/－ボタンを押して、本体表示窓に「L1」または「L2」を出す。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を出します。

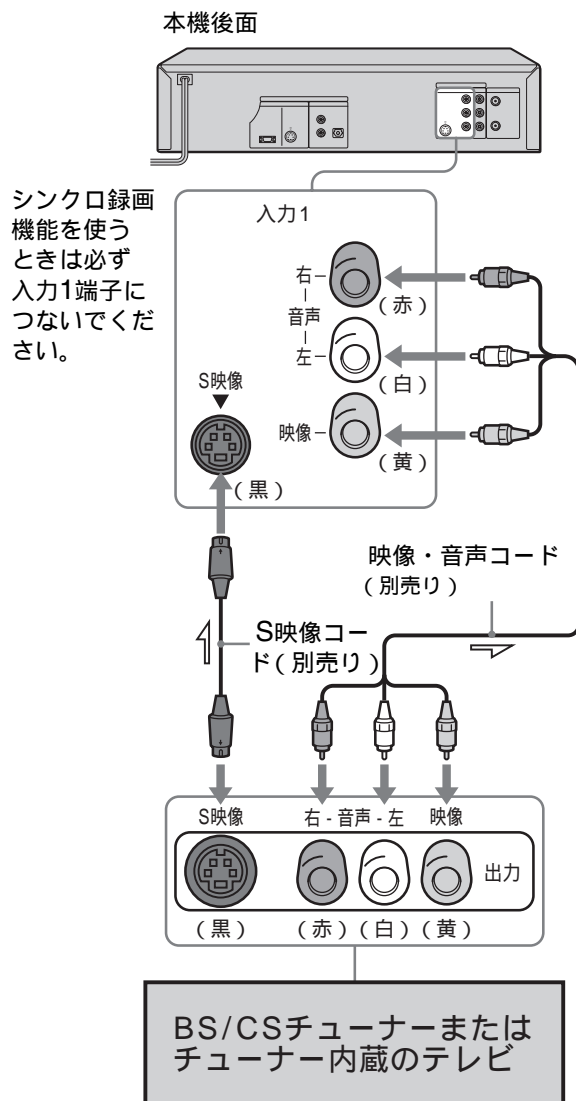
CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

1 F型コネクター付き同軸ケーブル（別売り）で、本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ。
2 停止中に設定ボタンを押すと、初期設定画面が出る。
3 ↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
4 ↑/↓で「個別チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押し、「ポジション」を選ぶ。
5 ←/→で放送のないポジションの番号を選ぶ。
6 ↑/↓で「受信チャンネル」を選ぶ。
7 ←/→で受信したいチャンネルの番号を選ぶ。
8 ↑/↓で「表示チャンネル」を選ぶ。
9 ←/→でテレビに表示したいチャンネルを選ぶ。
10 ↑/↓で「チャンネルスキップ」を選び、←/→で「しない」を選ぶ。
11 決定ボタンを押す。
12 設定ボタンを押す。

次のページにつづく

BS/CSチューナーをつなぐ

本機は、BSチューナーを内蔵していませんが、BS/CSチューナーやBSチューナー内蔵テレビのBS出力端子とつなぐと、BS放送やCS放送の録画や予約ができます。また、BSデジタルやCSチューナーをつないで、BSデジタルやCS放送を録画できます。デジタルCS放送の受信には，デジタルCS放送局との受信契約が必要です。WOWOWを見るには受信契約が必要です。チューナーの番組録画予約に連動させて、自動で録画することができます（シンクロ録画）（☞別冊「取扱説明書」の「別売りのチューナーから録画する」）。
チューナーにS映像出力端子がある場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。よりきれいな映像がお楽しみいただけます。
BSデジタルやCSチューナー、チューナー内蔵テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

：映像・音声信号の流れ

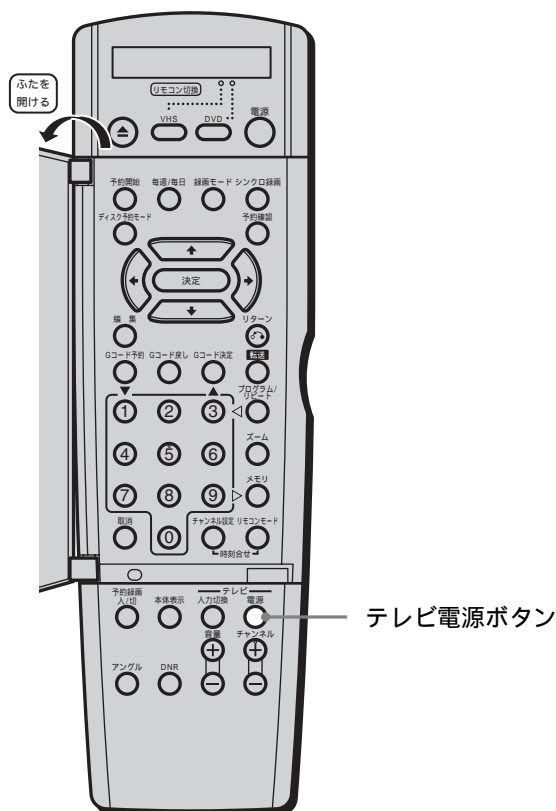
ちょっと一言

- 番組予約機能のある機器（CATVチューナーなど）から予約録画をするときも、BSチューナーやCSチューナーと同じように、入力1端子につなぎます。

ご注意

- シンクロ録画を行うときは、CSチューナーやBSチューナーを必ず入力1端子に接続してください。入力2端子、デジタルビデオカメラ用i.LINK端子はシンクロ録画に対応しておりません。
- 本機は録画防止機能（コピー制御）に対応しているので、コピー制御された番組は正しく録画できません。デジタルBSやCSチューナーを本機につないで番組を視聴する場合、番組によっては視聴のみでも（録画機能を使っていなくても）画像が乱れます。この場合、デジタルBSやCSチューナーを直接テレビにつないでください。デジタルBSやCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

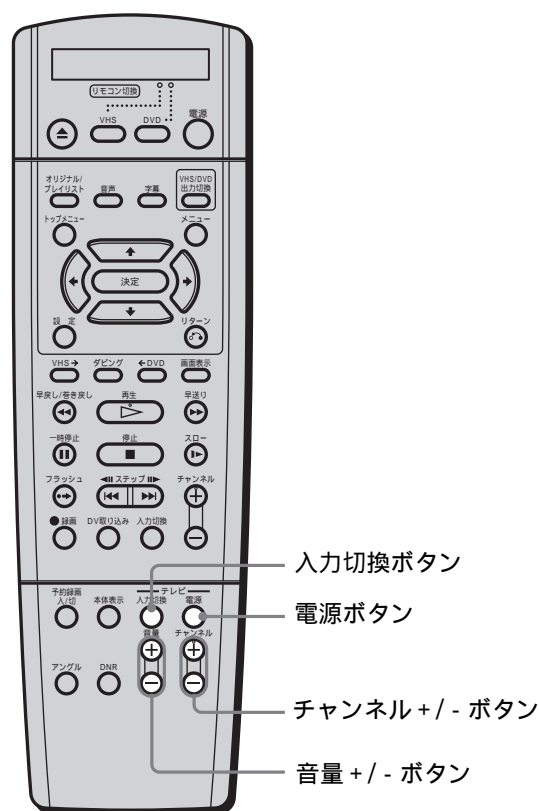
リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。
お買い上げ時はソニー製のテレビの操作ができるように設定されています。

テレビ電源ボタンを押したまま、次の表のメーカー指定ボタンを5秒以上押す。
例：東芝のテレビを使用するときは、テレビ電源ボタンを押しながら数字ボタンの0を押してください。

テレビのメーカー	メーカー指定ボタン
ソニー	1（お買い上げ時の設定）
アイワ	1（お買い上げ時の設定）、メモリ
三洋電機*	Gコード決定、プログラム/リピート
シャープ*	2、3、4
東芝	0
日本ビクター	7
パイオニア	Gコード戻し
日立製作所	9
フナイ	ズーム
三菱電機	8
松下電器*	5、6

* メーカー指定ボタンが2つ以上あるときは、順に試してテレビが操作できるものを選びます。

各社のテレビに使えるボタン

以下のボタンを使って、設定したメーカーのテレビを操作できます。

ご注意

- テレビによっては、メーカーを設定しても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、テレビのメーカーを設定し直してください。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

ラ行

アルファベット順

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*…………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は*……… 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX……………………………… 0466-31-2595
受付時間：月～金曜日 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし，内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。
1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
5：その他のご相談

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川 6-7-35

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Malaysia